

茨城西南の消防

令和元年版



令和2年常総市消防出初式
(常総市幼年消防クラブ)

茨城西南地方広域市町村圏
事務組合消防本部
(令和2年度発刊)

は じ め に

この年報は、茨城西南地方広域市町村圏内における令和元年中の消防業務内容を取りまとめ収録したものであります。

なお、資料は令和元年12月31日現在のものですが、これによらないものは、それぞれ記載された調査年月日といたしました。

皆様方にご高覧を賜り、当広域消防の現状をご理解いただきまして、ますます複雑多様化する消防行政の運営に、ご支援ご協力をいただければ幸いです。



茨城西南地方広域市町村圏
事務組合 消 防 本 部

目 次

総 務

広域のあらまし	1
組合の仕組み	2
広域議会の組織	3
管内の情勢	4
管内人口の推移	4
令和2年度消防予算・常備消防費負担金	5
消防相互応援協定締結状況	6
市町村消防（常備）の沿革	7
広域消防の沿革	8
消防庁舎の概要・配置図	23
消防本部・署の仕組み	24
職員の配置状況	25
職員の年齢構成	26
職員の勤続年数	27
本部・署・事務分掌	28

予防・警防・施設機械

市町別防火対象物	31
消防法・火災予防条例に基づく届け出等の状況	32
建築同意事務処理状況	33
市町別・中・高層建築物状況	33
危険物施設数累年比較	34
危険物事務処理状況	34
危険物施設の現況	35
危険物施設と数量	35
広報・公聴活動実施状況	36
甲種防火管理者資格取得講習会状況	36
甲種防火管理者再講習会状況	36

特殊器具の状況	37
消防車両概要	38
緊急消防援助隊登録状況	39
消防車両配置状況	40
消防車両経過年数状況	41
消防水利の設置状況	41
災害から命と暮らしを守る施設	42
火災報知専用電話（119）受信状況	43
ひとり暮らし老人等緊急通報システム端末台数及び緊急通報着信状況	44
消防通信施設概要	45
気象通知状況	46

火 災

市町別出火件数	47
令和元年中の火災概要	48
月別火災	49
市町別火災発生件数	50
天ぷら油火災に至った経過	51
四季別火災発生状況	51
市町別火災原因	52
建物火災用途・原因別状況	53
過去5年間の市町別火災発生件数	54
過去10年間の火災発生推移	55
市町別損害状況	56
過去5年間の主な火災原因	57
令和元年中の主な災害	58
現場到着所要時間	59

救急・救助

令和元年中の救急状況	60
月別救急件数	61

市町別救急出場件数比較	62
市町別救急搬送人員比較	63
署別救急出場件数比較	64
署別救急搬送人員比較	65
時間別救急出場件数	66
曜日別救急出場件数	67
男女別搬送人員	67
程度別搬送人員	68
年齢区分別搬送人員	68
現場到着所要時間状況	69
不搬送理由別件数状況	69
過去 5 年間の救急活動比較	70
救助活動状況	71
救助活動の推移	71

消防団関係

市町消防団長名	72
消防団の現勢	73
消防団員勤続年数	74
消防団員年齢構成	74

民間防火組織

幼年消防クラブ結成状況	75
婦人防火クラブ結成状況	76

総務



第43回全国消防職員意見発表茨城県大会

期日：令和2年2月13日（於：古河市 コスモスプラザ）

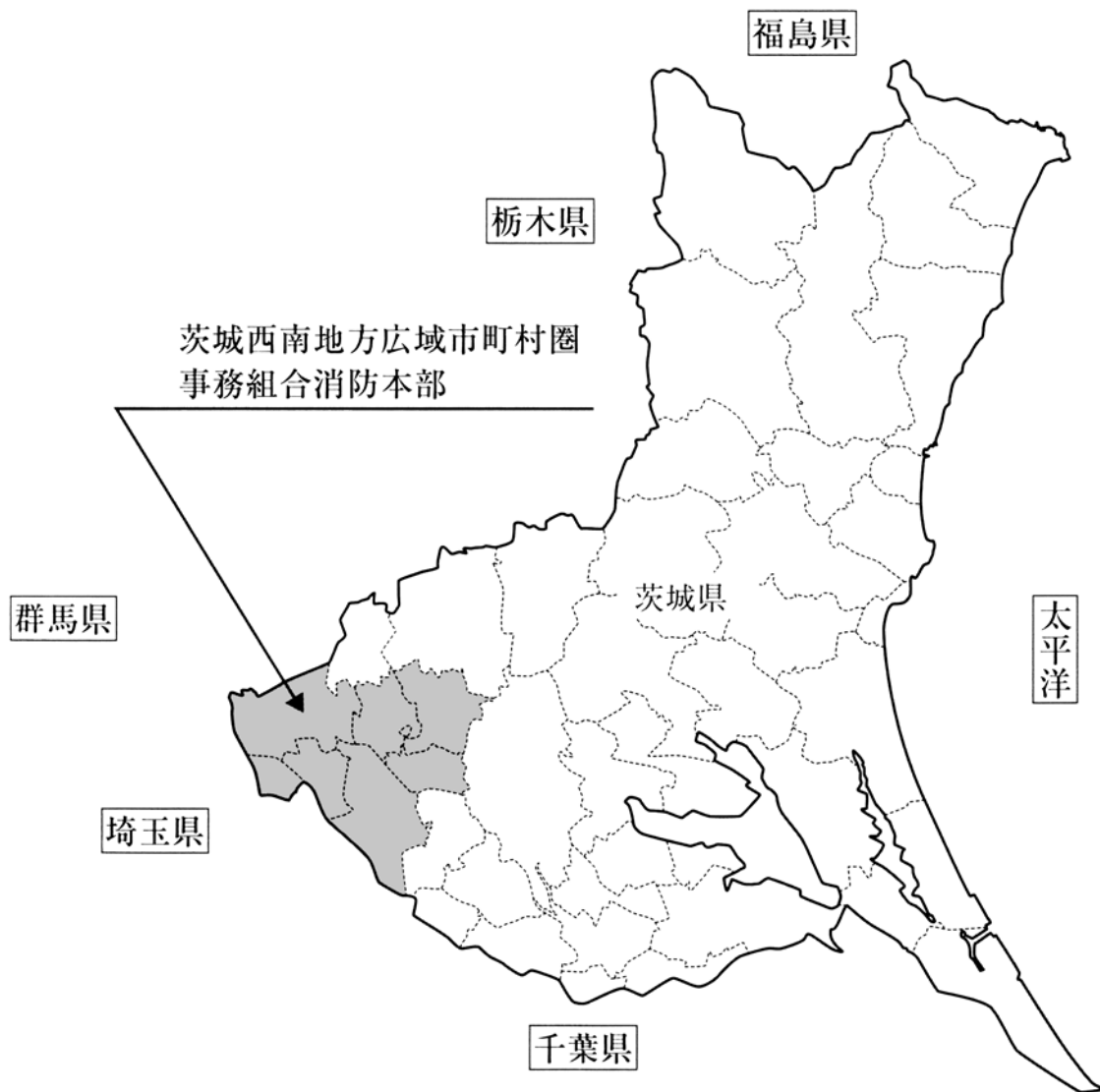


優秀賞：茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防本部

広域のあらまし

この圏域は、茨城県の最西端、千葉・埼玉・群馬・栃木の県境に位置し、ほぼ関東平野の中央にあります。約、東西31キロメートル、南北31キロメートルの逆三角形の地域で、総面積500.06平方キロメートルあります。

利根川・渡良瀬川・鬼怒川・小貝川に挟まれた水と緑ゆたかな大地、総面積の50%が耕地、残りの50%が商業地域・工業地域・住宅地域が混在している。



消防本部の位置

茨城県古河市中田1683番地9

東経 139° 42' 38"

北緯 36° 08' 49"

海拔 20m

面積 500.06km²

組合の仕組み

令和2年7月29日現在

組合の執行機関は、管理者1名、副管理者6名及び会計管理者からなり、管理者、副管理者には構成市町長がなっております。

また、組合議員の定数は19名で、構成市町議会の議員からなっております。

管理者



古河市長
針谷 力

副管理者



下妻市長
菊池 博



坂東市長
木村 敏文



常総市長
神達 岳志



八千代町長執務代理者
八千代町副町長
古宇田 信一

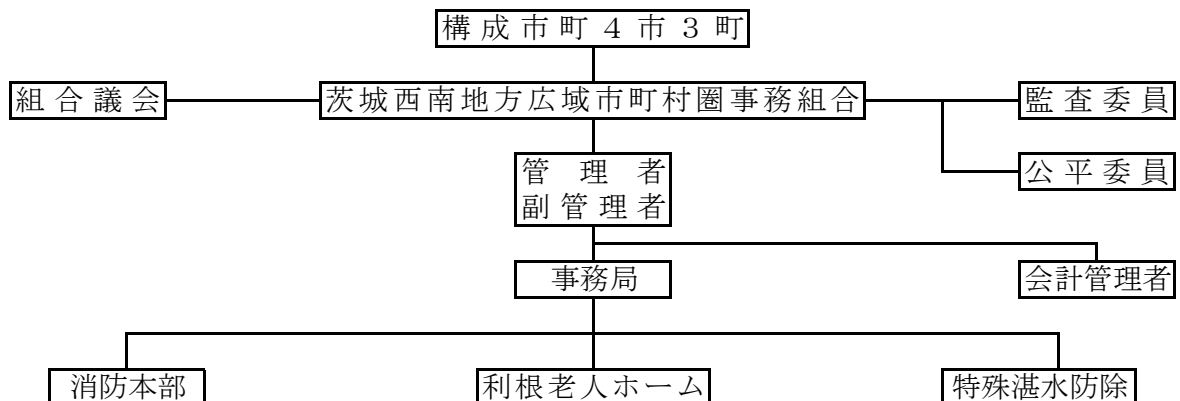


五霞町長
染谷 森雄



境町長
橋本 正裕

組織



広域議会の組織

令和2年7月29日現在

市町名	組合議会議員			管理者・副管理者		役職 氏名
	職名	議席	氏名	職名	氏名	
古河市	議員	1	高橋秀彰	管理者	針谷力	監査委員 林順藏 樋下周一郎
	議員	2	青木和夫			
	議員	3	鈴木隆			
	議員	4	長浜音一			
	議員	5	増田悟			
下妻市	議員	6	岡田正美	副管理者	菊池博	公平委員 小野寺信次 中川行雄
	議員	7	小竹薫			
	議員	8	山中祐子			
坂東市	議員	9	眞喜志修	副管理者	木村敏文	木村稔
	議員	10	張替秀吉			
	議員	11	林順藏			
常総市	議長	12	茂田信三	副管理者	神達岳志	会計管理者
	議員	13	水野昇			
八千代町	議員	14	大里岳史	副管理者	職務代理者 古宇田信一	鈴木正文
	副議長	15	大久保敏夫			
五霞町	議員	16	新井庫	副管理者	染谷森雄	事務局長
	議員	17	樋下周一郎			
境町	議員	18	倉持功	副管理者	橋本正裕	渡辺誠一
	議員	19	斉藤政雄			

管内の情勢

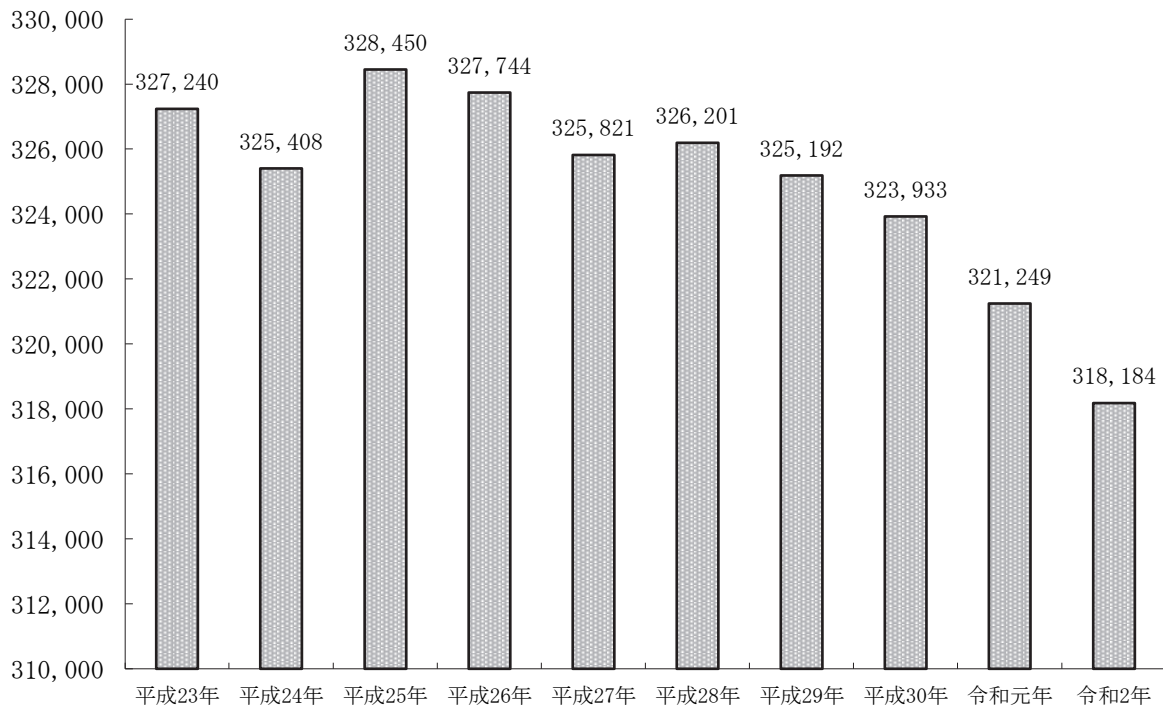
令和2年4月1日現在

区 分	面 積 (k m ²)	人 口 (人)			世帯数	人口密度 (1k m ² 当たり)
		合 計	男	女		
合 計	500.06	318,148	161,750	156,398	128,664	636
古 河 市	123.58	142,618	71,952	70,666	62,128	1,154
下 妻 市	80.88	43,201	21,858	21,343	17,097	534
坂 東 市	123.03	53,748	27,636	26,112	20,498	437
常 総 市 (旧石下町)	43.88	24,036	12,154	11,882	9,156	548
八 千 代 町	58.99	21,955	11,592	10,363	7,720	372
五 霞 町	23.11	8,484	4,314	4,170	3,306	367
境 町	46.59	24,106	12,244	11,862	8,759	517

(住民基本台帳人口)

管内人口の推移

令和2年4月1日現在

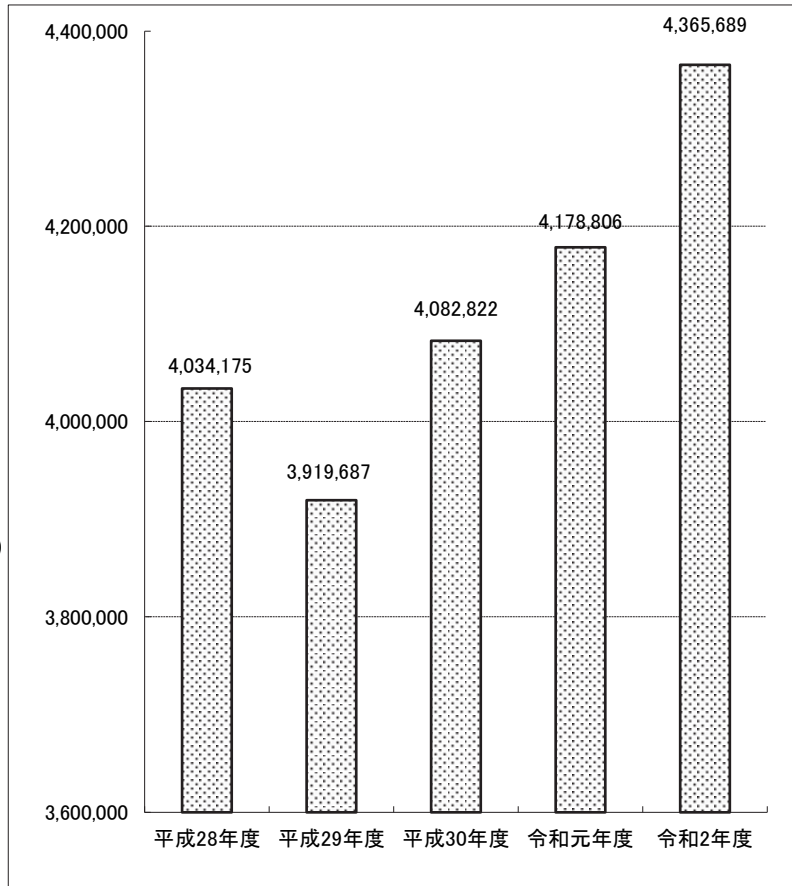


令和2年度 消防予算

消防予算の推移 (当初予算)

(単位 千円)

予 算 額	(千円)	
消 防 費	4,365,689	
公 債 費	204,838	
【消 防 費】		
《歳入》		
負 担 金	4,116,859	
手 数 料	8,377	
国庫・県補助金	32,392	
財産運用収入	1,601	
雑 入	16,481	
組 合 債	252,200	
《歳出》		
一 般 管 理 費	3,600,287	
(人 件 費	3,475,197)	
(物 件 費	125,090)	
消 防 管 理 費	336,633	
施 設 整 備 費	312,513	
緊 急 通 報 事 業 費	1,471	
応 急 手 当 普 及 啓 発 事 業 費	3,386	
古 河 駅 西 口 地 区		
消 防 施 設 事 業 費	111,399	
【公 債 費】		
公 債 費	204,838	



常備消防費負担金

(単位 千円)

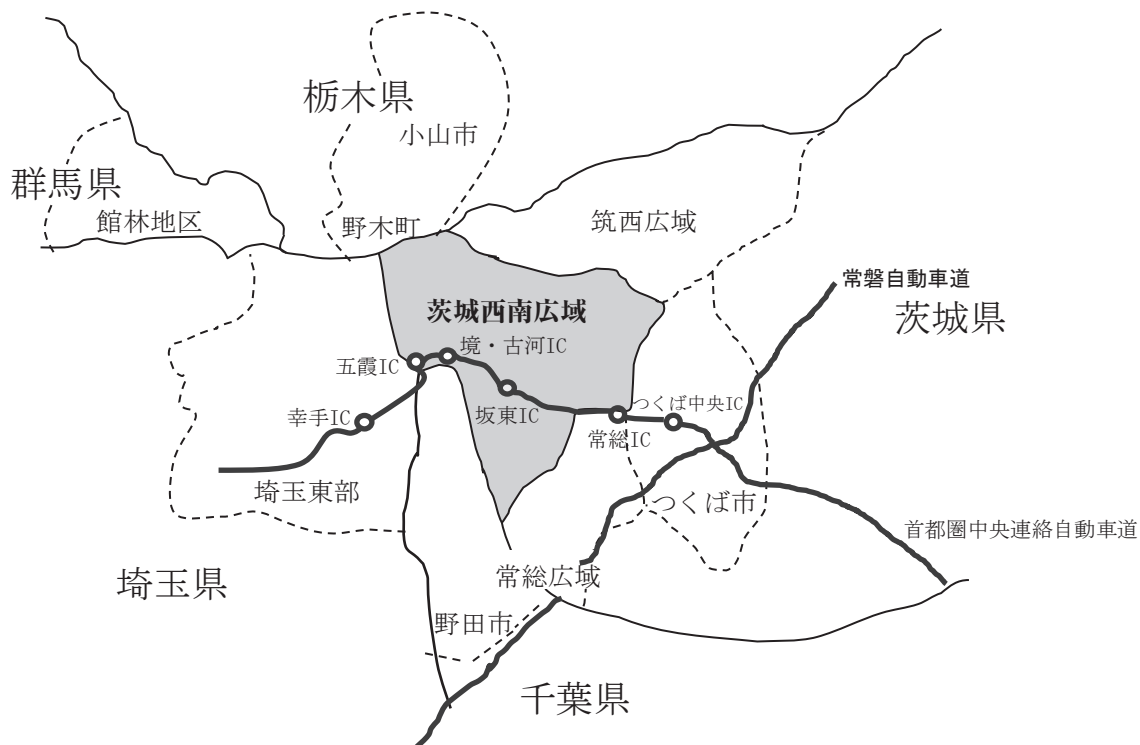
区分 市町別	算 出 基 準		消 防 費 負 担 金			緊 急 通 報 事 業 費 負 担 金		
	人 口 (人)	比 率 (%)	合 計	左 の 内 訳		計	左 の 内 訳	
				均 等 割	人 口 割		均 等 割	人 口 割
古 河 市	140,946	44.49	1,641,013	218,069	1,422,944	604	80	524
下 妻 市	43,293	13.67	582,593	145,379	437,214	214	53	161
坂 東 市	54,087	17.07	691,336	145,379	545,957	254	53	201
常 総 市 (旧石下町)	23,137	7.31	306,489	72,690	233,799	113	27	86
八 千 代 町	22,021	6.95	294,975	72,690	222,285	109	27	82
五 霞 町	8,786	2.77	161,284	72,690	88,594	59	27	32
境 町	24,517	7.74	320,242	72,690	247,552	118	27	91
合 計	316,787	100.00	3,997,932	799,587	3,198,345	1,471	294	1,177

市町負担金算出方法は、均等割20%・人口割80%、ただし人口割の基準は国調人口平成27年度国調速報値になっております。

消防相互応援協定締結状況

締結年月日	締結先	内容
昭和54年 6月 6日	筑西広域市町村圏事務組合	火災・救急・その他の災害
昭和56年 5月 1日	つくば市	火災・救急・その他の災害
昭和56年 5月 1日	常総地方広域市町村圏事務組合	火災・救急・その他の災害
昭和60年 4月 1日	栃木県小山市	火災・救急・その他の災害
平成 7年12月 1日	茨城西南広域圏内・市町村	火災・その他の災害
平成16年 4月 1日	千葉県野田市	火災・救急・その他の災害
平成24年 1月 1日	館林地区消防組合	火災・救急・その他の災害
平成25年 4月 1日	埼玉東部消防組合	火災・救急・その他の災害
平成27年 2月16日	埼玉東部消防組合	首都圏中央連絡自動車道幸手・五霞間 火災・救急・その他の災害
平成29年 2月26日	県内19団体、県外4団体	茨城県高速自動車道等 火災・救急・その他の災害
平成29年 3月 6日	茨城県下・市町村・事務組合 ※H7. 1. 1の協定は廃止	茨城県広域消防相互応援協定書 大規模災害等

関係応援区域の地図表示



市町村消防（常備）の沿革

昭和 31年 11月	岩井町役場総務課 常備消防部発足 職員2名 装備 水槽付消防ポンプ自動車1台
昭和 40年 6月	古河市消防本部（署）開庁式消防長事務取扱 須藤英一郎市長 職員 消防司令 橋本長司署長以下28名 装備 水槽付消防ポンプ自動車2台
昭和 41年 2月	古河市消防本部 救急業務開始
昭和 42年 4月	下妻市消防本部（署）開庁式消防長事務取扱 加藤俊介市長 職員 消防司令 大塚正己署長以下21名
昭和 42年 5月	古河市消防本部 消防長事務取扱 平野二郎市長
昭和 43年 11月	岩井町役場総務課 常備消防部 救急業務開始
昭和 44年 4月	古河市消防本部 消防長 橋本長司 就任（署長兼任）
昭和 45年 2月	下妻市消防本部 救急業務開始
昭和 46年 4月	古河消防署東出張所竣工 職員13名 装備 水槽付消防ポンプ自動車1台 救急自動車1台 テレビタワー 地上高36.7m
昭和 46年 11月	岩井町消防本部（署）開庁式 消防長事務取扱 富山光男町長 職員 消防司令 花島浅男署長以下20名
昭和 47年 4月	古河市消防署長 落合四郎 就任
昭和 47年 7月	岩井市消防本部 新庁舎竣工式 職員 消防司令 花島浅男署長以下35名
昭和 47年 10月	古河市消防本部 消防長 落合四郎 就任（署長兼任）
昭和 48年 4月	古河市消防署長 田宮栄 就任

広域消防の沿革

昭和49年

- 4月 1日 茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防本部発足(古河市・下妻市・岩井市・八千代町・千代川村・石下町・総和町・五霞村・三和町・猿島町・境町、3市6町2村構成)組織1本部(3課9係)3署1分署。
- 4月 1日 初代消防長:落合四郎、消防次長兼古河消防署長:田宮栄、消防次長兼下妻消防署長:大塚正己、消防次長兼岩井消防署長:花島浅男 就任。
- 4月 1日 職員条例定数246名となる。職員採用56名、総員189名となる。
- 7月 1日 職員採用48名、総員237名となる。
- 10月 1日 八千代分署・猿島分署・五霞分署、救急自動車配置し仮庁舎で救急業務開始。

昭和50年

- 1月 1日 職員採用4名、総員241名となる。
- 2月 1日 職員採用2名、総員242名となる。
- 2月 1日 総和分署・三和分署・石下分署・境分署、救急自動車配置し仮庁舎で救急業務開始。
- 3月 29日 下妻消防署・岩井消防署、化学消防ポンプ自動車配置。
- 4月 1日 職員条例定数303名となる。職員採用61名、総員303名となる。
- 4月 1日 総和分署・三和分署・石下分署・境分署、水槽付消防ポンプ自動車配置、仮庁舎で消防業務開始。
- 6月 2日 総和分署竣工開署(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員17名。
- 6月 3日 境分署竣工開署(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員17名。
- 6月 10日 三和分署竣工開署(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員17名。
- 6月 12日 石下分署竣工開署(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員17名。
- 7月 1日 五霞分署、水槽付消防ポンプ自動車配置し仮庁舎で消防業務開始。
- 12月 1日 職員採用2名、総員302名となる。

昭和51年

- 2月 1日 八千代分署・猿島分署、水槽付消防ポンプ自動車配置し仮庁舎で消防業務開始。
- 3月 11日 下妻消防署にB型救急指令装置配置。

- 4月 1日 職員条例定数327名となる。職員採用2名、総員301名となる。
- 4月 1日 特別救助隊編成、各署15名、総隊員数45名。
- 4月 20日 千代川分署竣工開署(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、職員13名。
- 4月 26日 五霞分署竣工開署(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員15名。
- 4月 28日 西分署竣工開署(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員13名。
- 5月 6日 猿島分署竣工開署(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員15名。
- 5月 8日 八千代分署竣工開署(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、広報車1台、救急自動車1台、職員17名。
- 10月 1日 職員採用6名、総員303名となる。

昭和52年

- 1月 17日 岩井消防署、B型救急指令装置配置。
- 4月 1日 消防次長兼下妻消防署長：栗野守三 就任。
- 4月 1日 職員採用12名、総員314名となる。
- 7月 1日 職員採用3名、総員314名となる。
- 10月 22日 総和分署、化学消防ポンプ自動車配置。職員23名となる。
- 12月 1日 第2代消防長：花島浅男 就任。

昭和53年

- 4月 1日 職員採用7名、総員320名となる。
- 4月 1日 千代川分署・西分署、それぞれ職員15名となる。
- 6月 27日 下妻消防署北出張所竣工開所(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、職員6名。
- 8月 1日 救急医療情報システム運用開始。
- 11月 2日 岩井消防署東出張所竣工開所(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、職員6名。

昭和54年

- 3月 31日 職員採用4名、総員323名となる。
- 4月 1日 第3代消防長：栗野守三 就任。
- 4月 1日 職員採用4名、総員327名となる。
- 4月 1日 下妻消防署北出張所を下妻消防署上妻出張所に改める。
- 4月 1日 岩井消防署東出張所を岩井消防署飯島出張所に改める。

- 4月 1日 下妻消防署、マイクロバス配置。
- 8月 1日 職員採用2名、総員328名となる。

昭和55年

- 2月 4日 下妻消防署、20m級屈折はしご付消防ポンプ自動車配置。
- 4月 1日 職員条例定数339名となる。職員採用12名、総員329名となる。
- 4月 23日 古河消防署上大野出張所竣工開所(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、職員6名。
- 10月 1日 第4代消防長：田宮栄 就任。
- 11月 1日 消防次長兼古河消防署長：佐々木美弘、消防次長兼下妻消防署長：高橋良一、消防次長兼岩井消防署長：野口義男 就任。
- 11月 1日 職員採用1名、総員340名となる。
- 12月 10日 岩井消防署七郷出張所竣工開所(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、職員6名。

昭和56年

- 3月 30日 下妻消防署高道祖出張所竣工開所(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、職員6名。
- 4月 1日 職員条例定数345名となる。職員採用7名、総員345名となる。
- 10月 28日 古河消防署東分署を古河消防署住吉分署に改める。
- 10月 28日 岩井消防署西分署を岩井消防署寺久分署に改める。
- 12月 23日 古河消防署中田出張所竣工開所(装備)水槽付消防ポンプ自動車1台、職員6名。

昭和57年

- 1月 29日 レンゴー株式会社より救急自動車寄贈、岩井消防署配置。
- 2月 1日 消防長事務取扱、古河市長 逆井督 就任。
- 3月 17日 岩井消防署、救助工作車配置。
- 4月 1日 職員条例定数351名となる。職員採用4名、総員346名となる。
- 10月 1日 職員採用8名、総員351名となる。
- 11月 1日 第5代消防長：野口義男 就任。

昭和58年

- 1月 28日 下妻消防署、指令車更新。
- 3月 1日 救急医療情報装置、新システムに切替運用開始。
- 4月 1日 職員条例定数357名となる。職員採用7名、総員354名となる。

昭和59年

- 4月 1日 職員採用2名、総員355名となる。
- 4月 2日 茨城県防災行政無線運用開始。
- 10月 1日 職員採用1名、総員355名となる。

昭和60年

- 1月 9日 岩井消防署、指令車更新。
- 10月 1日 (財)国際科学技術博覧会協会より救助工作車寄贈、古河消防署配置。
- 11月 1日 消防無線周波数変更(152.09MHZから153.83MHZ)。

昭和61年

- 2月 8日 境分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 3月 6日 五霞分署、救急自動車更新。
- 8月 6日 台風10号により石下町本豊田地先 小貝川右岸堤防決壊。
- 10月 29日 消防無線電話機基地局、古河消防署・下妻消防署・岩井消防署に第二装置配置。
- 10月 30日 石下分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。

昭和62年

- 3月 16日 三和分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 10月 21日 猿島分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 11月 11日 下妻消防署、消防ポンプ自動車更新。

昭和63年

- 2月 19日 古河消防署、指令車更新。
- 2月 29日 住吉分署、救急自動車更新。
- 3月 10日 三和分署・八千代分署、広報車更新。
- 4月 1日 職員採用8名、総員352名となる。
- 7月 21日 (財)日本消防協会より指令広報車寄贈、消防本部配置。
- 7月 25日 レンゴー株式会社より救急自動車寄贈、岩井消防署配置。
- 11月 28日 岩井消防署・五霞分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。

平成元年

- 1月 17日 石下分署・境分署、広報車更新。
- 3月 6日 千代川分署、救急自動車更新。

- 3月 31日 職員採用1名、総員350名となる。
- 4月 1日 消防次長兼古河消防署長：永岡薫 就任。
- 4月 17日 消防無線周波数の増波、全国波150.73MHZ。
- 6月 28日 総和分署・五霞分署・猿島分署、広報車更新。
- 7月 27日 (財)日本消防協会より救急自動車寄贈、古河消防署配置。
- 10月 30日 八千代分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 12月 1日 救急無線局導入救急波複信方式150.03MHZ, 148.03MHZ (岩井消防署)。

平成 2 年

- 1月 5日 救急心電図無線伝送システム運用開始、岩井消防署。
- 3月 1日 救急医療情報装置新システムに切替運用開始。
- 3月 5日 下妻消防署、救急自動車更新。
- 4月 1日 病院群輪番制病院運営事業開始。
- 4月 23日 NTTファクシミリ運用開始(古河消防署・下妻消防署・岩井消防署)。
- 6月 23日 総合気象観測装置設置(古河消防署・岩井消防署)
- 7月 13日 下妻消防署・岩井消防署・住吉分署・千代川分署・寺久分署、広報車更新。
- 11月 14日 古河消防署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 12月 25日 救急無線局導入救急波複信方式(古河消防署・下妻消防署)。

平成 3 年

- 3月 25日 ひとり暮らし老人等緊急通報システム運用開始。
- 4月 1日 職員採用9名、総員353名となる。
- 5月 23日 総合気象観測装置設置(下妻消防署)。
- 6月 1日 職員採用1名、総員354名となる。
- 10月 17日 千代川分署・寺久分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 11月 1日 消防次長兼下妻消防署長：初澤万男、消防次長兼岩井消防署長：中山勇 就任。
- 12月 16日 救急無線受令機設置(10分署)。
- 12月 20日 救急無線局導入救急波複信方式(10分署)。

平成 4 年

- 1月 23日 消防本部、西南指令車更新。
- 4月 1日 職員採用5名、総員357名となる。
- 7月 2日 消防本部、資材搬送車更新。
- 9月 24日 消防本部、人員輸送車更新。

- 11月 30日 古河消防署、消防ポンプ自動車更新。
- 12月 1日 消防指令専用回線設置運用開始(7分署1出張所)。
- 12月 1日 完全週休2日制、週40時間勤務実施。

平成 5 年

- 2月 1日 職員採用1名、総員356名となる。
- 2月 16日 三和分署・寺久分署、救急自動車更新。
- 3月 1日 119番集約運用開始(3署管内ごと)。
- 3月 1日 古河消防署、消防緊急通信指令システム施設【Ⅱ型】の設置、運用開始。
- 3月 11日 安田生命保険相互会社より救急自動車寄贈、総和分署配置。
- 4月 1日 職員採用23名、総員376名となる。
- 10月 1日 職員採用3名、総員377名となる。
- 10月 26日 岩井消防署、30m級はしご付消防ポンプ自動車配置。
- 11月 15日 救急心電図伝送システム、無線から電話に切替、岩井消防署。
- 11月 15日 古河消防署、化学消防ポンプ自動車更新。
- 11月 26日 下妻消防署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 12月 26日 飯島出張所、水槽付消防ポンプ自動車更新。

平成 6 年

- 1月 4日 救急心電図伝送システム、全圏域内で運用開始(救急自動車16台に自動車電話積載)。
- 1月 13日 境分署、救急自動車更新。
- 4月 1日 消防次長兼岩井消防署長:鈴木博 就任。
- 4月 1日 職員採用19名、総員392名となる。
- 5月 1日 救急救命士 1名誕生。
- 6月 15日 岩井消防署、人員輸送車更新。
- 12月 27日 総和分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。

平成 7 年

- 1月 1日 茨城県防災航空隊へ隊員1名派遣。
- 1月 22日 阪神・淡路大震災被災地へ隊員6名災害派遣。
- 2月 10日 下妻消防署、化学消防ポンプ自動車更新。
- 3月 10日 古河消防署、救急自動車更新。
- 3月 13日 上妻出張所、水槽付消防ポンプ自動車更新。

- 3月 22日 岩井消防署、高規格救急自動車配置。
- 3月 27日 岩井消防署、消防ポンプ自動車更新。
- 6月 1日 消防本部、資材搬送車更新。
- 11月 1日 古河消防署、40m級はしご付消防ポンプ自動車更新。
- 11月 1日 岩井消防署、化学消防ポンプ自動車更新。
- 11月 1日 救急救命士 計2名となる。
- 12月 13日 岩井消防署、救助艇トレーラー更新。

平成 8 年

- 2月 20日 下妻消防署、高規格救急自動車配置。
- 2月 26日 八千代分署・猿島分署、救急自動車更新。
- 4月 1日 第6代消防長：初澤万男 就任。
- 4月 1日 職員採用12名、総員395名となる。
- 4月 1日 茨城県立消防学校へ職員1名派遣。
- 6月 1日 五霞村、町制施行により五霞町となる。
- 8月 1日 消防次長兼警防課長兼古河消防署長：永岡薫 就任。
- 9月 1日 職員採用1名、総員395名となる。

平成 9 年

- 2月 4日 総和分署、化学消防ポンプ自動車更新。
- 2月 4日 上大野出張所・七郷出張所、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 2月 12日 古河消防署、高規格救急自動車配置。
- 2月 24日 五霞分署、救急自動車更新。
- 3月 24日 レンゴー株式会社より救急自動車寄贈、寺久分署配置。
- 3月 31日 職員採用3名、総員396名となる。
- 4月 1日 消防次長兼岩井消防署長：富山勝康 就任。
- 4月 1日 職員条例定数405名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計3名となる。
- 7月 10日 古河消防署・下妻消防署・岩井消防署、査察車更新。
- 10月 1日 職員採用5名、総員400名となる。
- 11月 1日 救急救命士 計4名となる。

平成10年

- 3月16日 千代川分署、救急自動車更新。
- 3月16日 高道祖出張所、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 3月25日 下妻消防署、消防緊急通信指令システム施設【Ⅱ型】更新。
- 4月1日 消防次長兼下妻消防署長：山口武雄 就任。
- 4月1日 職員採用9名、総員405名となる。
- 7月31日 下妻消防署、救助艇トレーラー更新。
- 11月1日 救急救命士 計5名となる。
- 12月20日 岩井消防署・三和分署・石下分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。

平成11年

- 3月19日 古河消防署、救助資機材整備。
- 3月26日 下妻消防署、救助工作車(Ⅱ型)及び救助資機材整備。
- 4月1日 第7代消防長：永岡薫、消防次長兼古河消防署長：大井昭夫、消防次長兼岩井消防署長：山口武雄 就任。
- 4月1日 職員採用8名、総員401名となる。
- 4月1日 (財)日本消防協会へ職員1名派遣。
- 4月1日 茨城県防災航空隊へ隊員1名派遣。
- 9月8日 古河消防署、救助艇トレーラー更新。
- 11月12日 下妻消防署、救急自動車更新。
- 11月1日 救急救命士 計7名となる。
- 12月3日 下妻消防署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 12月17日 猿島分署・境分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。

平成12年

- 3月30日 (財)日本消防協会より救急自動車寄贈、古河消防署配置。
- 3月31日 職員採用2名、総員405名となる。
- 5月1日 救急救命士 計8名となる。
- 11月1日 救急救命士 計9名となる。
- 12月5日 五霞分署・八千代分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 12月8日 下妻消防署、消防ポンプ自動車更新。
- 12月8日 古河消防署、救助工作車(Ⅱ型)更新。
- 12月18日 総和分署、高規格救急自動車配置。

平成13年

- 3月13日 古河消防署新庁舎移転「古河市大字中田1683番地の9」業務開始(中田出張所統合する)。
- 3月27日 下妻消防署、人員輸送車配置。
- 4月1日 消防次長兼警防課長:山口武雄 就任。
- 4月20日 茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防本部 古河消防署竣工開署。
- 5月1日 救急救命士 計11名となる。
- 11月1日 救急救命士 計13名となる。
- 12月4日 古河消防署・住吉分署、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車配置。
- 12月10日 三和分署、災害対応特殊消防ポンプ自動車配置。

平成14年

- 1月17日 三和分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 1月23日 境分署、高規格救急自動車配置。
- 2月11日 消防本部、資材搬送車更新。
- 3月12日 岩井消防署、人員輸送車配置。
- 4月1日 第8代消防長:大井昭夫、消防次長兼企画課長:宇留野孝一、消防次長兼下妻消防署長:木村均、消防次長兼古河消防署長:野中文夫 就任。
- 4月1日 職員条例定数409名となる。職員採用10名、総員409名となる。
- 5月1日 救急救命士 計15名となる。
- 6月6日 消防本部、資材搬送車配置。
- 7月24日 岩井消防署、人員輸送車配置。
- 9月19日 消防本部、人員輸送車配置。
- 11月1日 小児救急医療輪番制運営事業開始。
- 11月1日 救急救命士 計17名となる。

平成15年

- 1月1日 職員採用2名、総員405名となる。
- 1月22日 住吉分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 3月6日 下妻消防署、20m級災害対応特殊屈折はしご付消防ポンプ自動車更新。
- 3月19日 (財)日本自動車工業会より高規格救急自動車寄贈、石下分署配置。
- 3月26日 岩井消防署、高規格救急自動車更新。
- 4月1日 消防長:大井昭夫(再任用)、消防次長兼予防課長:山口武雄 就任。
- 4月1日 職員条例定数414名となる。職員採用17名、総員414名となる。

- 4月 1日 機構改革を行い予防課、通信指令課を新設し5課体制となる。
- 5月 1日 救急救命士 計19名となる。
- 11月 1日 救急救命士 計21名となる。
- 12月 1日 消防次長:野中文夫 就任。

平成16年

- 1月 1日 職員採用1名、総員412名となる。
- 1月 9日 八千代分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 1月 26日 三和分署、広報車更新。
- 3月 6日 岩井消防署、救助工作車(Ⅲ型)更新。
- 3月 23日 五霞分署・猿島分署、高規格救急自動車配置。
- 4月 1日 第9代消防長:野中文夫、消防次長兼企画課長:山口武雄、消防次長兼古河消防署長:海野勝 就任。
- 4月 1日 職員条例定数422名となる。職員採用22名、総員421名となる。
- 4月 1日 古河消防署総和分署を総和消防署に、古河消防署上大野出張所を総和消防署上大野出張所に改める。
- 4月 1日 茨城県防災航空隊へ隊員1名派遣。
- 5月 1日 救急救命士 計23名となる。
- 10月 20日 八千代分署、広報車更新。
- 10月 27日 新潟中越地震被災地へ緊急消防援助隊10名災害派遣。
- 11月 1日 救急救命士 計27名となる。

平成17年

- 1月 31日 千代川分署、水槽付消防ポンプ自動車更新。
- 2月 8日 千代川分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 3月 11日 高機能消防指令センター【Ⅱ型】設置、運用開始(古河消防署・下妻消防署・岩井消防署配置の消防緊急通信指令システム施設【Ⅱ型】を消防本部に集約)。
- 3月 22日 坂東市誕生(岩井市と猿島町が合併)。
- 3月 22日 岩井消防署を坂東消防署に、岩井消防署寺久分署を坂東消防署寺久分署に、岩井消防署飯島出張所を坂東消防署飯島出張所に、岩井消防署七郷出張所を坂東消防署七郷出張所に、岩井消防署猿島分署を坂東消防署猿島分署に、岩井消防署境分署を坂東消防署境分署に改める。
- 4月 1日 消防次長:海野勝、消防次長兼古河消防署長:田宮陽一 就任。
- 4月 1日 職員条例定数429名となる。職員採用17名、総員426名となる。

- 5月 1日 救急救命士 計28名となる。
- 9月 1日 消防次長兼下妻消防署長:横田邦夫 就任。
- 9月 12日 古河市誕生(古河市、総和町及び三和町が合併)。
- 9月 14日 古河消防署、人員輸送車配置。
- 10月 6日 国際緊急消防援助隊員 吉原司 パキスタン大地震被災地へ災害派遣。
- 11月 1日 救急救命士 計31名となる。
- 12月 2日 消防本部、資材搬送車(3トントラック)配置。
- 12月 21日 総和消防署・境分署、広報車更新。

平成18年

- 1月 1日 下妻市誕生(下妻市と千代川村が合併)。
- 1月 1日 常総市誕生(水海道市と石下町が合併)。旧石下町の消防に関する事務については、組合規約どおりの業務内容で引き続き当組合で処理する。
- 2月 3日 下妻消防署、高規格救急自動車更新。
- 2月 8日 寺久分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 2月 15日 古河市から乗用車1台譲渡、消防本部へ配置。
- 3月 22日 携帯電話119通報直接受信業務運用開始。
- 4月 1日 職員条例定数433名となる。職員採用16名、総員433名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計35名となる。

平成19年

- 1月 12日 五霞分署・猿島分署、広報車更新。
- 2月 27日 古河消防署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 4月 1日 第10代消防長:中山一、消防次長:田宮陽一、消防次長兼坂東消防署長:海野勝 就任。
- 4月 1日 職員採用13名、総員429名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計40名となる。
- 6月 1日 携帯電話等のメール機能を利用した火災情報の配信業務開始。
- 8月 30日 千代川分署・寺久分署、広報車更新。
- 10月 1日 総務省消防庁へ職員1名派遣。

平成20年

- 2月 15日 佐野医院より高規格救急自動車寄贈、総和消防署配置。
- 4月 1日 第11代消防長:田宮陽一、消防次長:根岸寛次 就任。

- 4月 1日 職員採用13名、総員430名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計46名となる。
- 8月 29日 石下分署、広報車更新。
- 12月 22日 古河消防署、指揮広報車配置。

平成21年

- 1月 16日 三和分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 4月 1日 消防次長：黒沢豊 就任。
- 4月 1日 職員採用9名、総員429名となる。
- 5月 1日 救急救命士 計50名となる。
- 7月 22日 消防本部、人員輸送車更新。
- 8月 20日 下妻消防署、指揮広報車配置。

平成22年

- 1月 26日 住吉分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 4月 1日 第12代消防長：黒沢豊、消防次長：長濱周之助 就任。
- 4月 1日 職員採用13名、総員430名となる。
- 4月 1日 茨城県立消防学校へ職員1名派遣。
- 4月 1日 高度救助隊発足、隊員15名。
- 5月 1日 救急救命士 計54名となる。
- 8月 4日 消防本部、資材搬送車更新。

平成23年

- 3月 25日 坂東消防署、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車配置。
- 3月 29日 東日本大震災被災地へ緊急消防援助隊として隊員延べ27名派遣。
- 4月 1日 第13代消防長：長濱周之助、消防次長：遠藤英二、消防次長兼下妻消防署長：海野勝 就任。
- 4月 1日 職員採用24名、総員431名となる。
- 4月 1日 総務省消防庁へ職員1名派遣。
- 4月 1日 (財)日本消防協会へ職員1名派遣。
- 5月 1日 救急救命士 計61名となる。
- 11月 16日 消防本部、後方支援車更新。
- 11月 16日 坂東消防署、指揮広報車配置。

平成24年

- 1月13日 八千代分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 1月13日 境分署、高規格救急自動車更新。
- 4月1日 消防次長：越渡静男、消防次長兼予防課長(火災調査担当)：海野勝、消防次長兼通信指令課長(消防無線デジタル担当)：久保勝己 就任。
- 4月1日 職員採用18名、総員432名となる。
- 4月1日 茨城県防災航空隊へ隊員1名派遣。
- 4月1日 総務省消防庁へ職員1名派遣。
- 4月1日 (財)日本消防協会へ職員1名派遣。
- 5月1日 救急救命士 計66名となる。
- 9月6日 消防本部、西南指令車更新。
- 10月5日 消防本部、人員輸送車更新。
- 10月5日 住吉分署、広報車更新。
- 12月14日 坂東消防署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 12月14日 下妻消防署・石下分署、高規格救急自動車更新。

平成25年

- 1月1日 消防次長兼総務課長：菅谷保夫 就任。
- 4月1日 第14代消防長：越渡静男、消防次長：菅谷保夫 就任。
- 4月1日 職員条例定数460名となる。職員採用25名、総員438名となる。
- 4月1日 総務省消防庁消防大学校消防研究センターへ職員1名派遣。
- 5月1日 救急救命士 計72名となる。
- 11月22日 猿島分署、災害対応特殊救急自動車配置。

平成26年

- 3月20日 上妻出張所・飯島出張所、災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車配置。
- 4月1日 第15代消防長：菅谷保夫、消防次長：木村実、消防次長兼下妻消防署長：吉原司 就任。
- 4月1日 職員採用23名、総員435名となる。
- 4月1日 茨城消防救急無線・指令センター運営協議会事務局へ職員1名派遣。
- 5月1日 救急救命士 計73名となる。

平成27年

- 1月15日 五霞分署・千代川分署、高規格救急自動車更新。

- 3月 20日 古河消防署、災害対応特殊化学消防ポンプ自動車配置。
- 4月 1日 第16代消防長：木村実、消防次長：吉原司 就任。
- 4月 1日 職員採用27名、総員441名となる。
- 4月 1日 再任用職員4名採用。
- 4月 1日 消防本部 警防課に指揮隊発足。
- 4月 1日 総務省消防庁消防大学校へ職員1名派遣。
- 4月 1日 救急救命士 計76名となる。
- 9月 9日 平成27年9月関東・東北豪雨災害
10日6時30分、常総市若宮戸地内鬼怒川越水
当消防本部における活動状況【9日～11日】
救助出場件数 166件、救助人員 480名、救急出場件数 35件、搬送人員 36名
当広域圏内における被害状況
【住宅被害】全壊 52棟、大規模半壊 1582棟、半壊 3685棟、
床上浸水 21棟、床下浸水 3441棟
【人的被害】死亡 2名、重症 2名、中等症 13名、
軽症 21名、 行方不明 0名
- 12月 17日 通信指令業務を「いばらき消防指令センター」へ移行。

平成28年

- 2月 24日 消防本部へ指揮車配置。
- 2月 26日 茨城県民生活協同組合から軽貨物自動車1台寄贈、消防本部へ配置。
- 3月 1日 いばらき消防指令センターへ職員7名派遣。
- 3月 23日 総和消防署、化学消防ポンプ自動車更新。
- 4月 1日 消防次長：今泉光一 就任。
- 4月 1日 職員採用27名、総員446名となる。
- 4月 1日 再任用職員2名採用。
- 4月 1日 救急救命士 計79名となる。
- 6月 1日 いばらき消防指令センター運用開始。

平成29年

- 2月 7日 古河消防署、災害対応特殊消防ポンプ自動車（600ℓ水槽・CAFS装置搭載）配置。
- 4月 1日 第17代消防長：中山道夫、消防次長：青木衛、消防次長兼古河消防署長：今泉光一就任。
- 4月 1日 職員採用29名、総員432名となる。
- 4月 1日 再任用職員5名採用。
- 4月 1日 救急救命士 計88名となる。
- 8月 1日 消防本部に潜水隊編成（総隊員数13名）。

平成30年

- 1月30日 寺久分署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 1月30日 三和分署、災害対応特殊救急自動車更新。
- 2月9日 坂東消防署、災害対応特殊消防ポンプ自動車（1100ℓ水槽・CAFS装置搭載）配置。
- 2月26日 茨城県民生活協同組合から軽貨物自動車1台寄贈。坂東消防署資材搬送車更新。
- 4月1日 消防長：中山道夫（再任用）就任。
- 4月1日 消防職員28名採用、総員452名となる。
- 4月1日 再任用職員4名採用。非常勤職員1名採用。
- 4月1日 救急救命士 計96名となる。
- 4月1日 機構改革を行い警防課、通信指令課を廃止し、消防救助課、救急課を新設する。

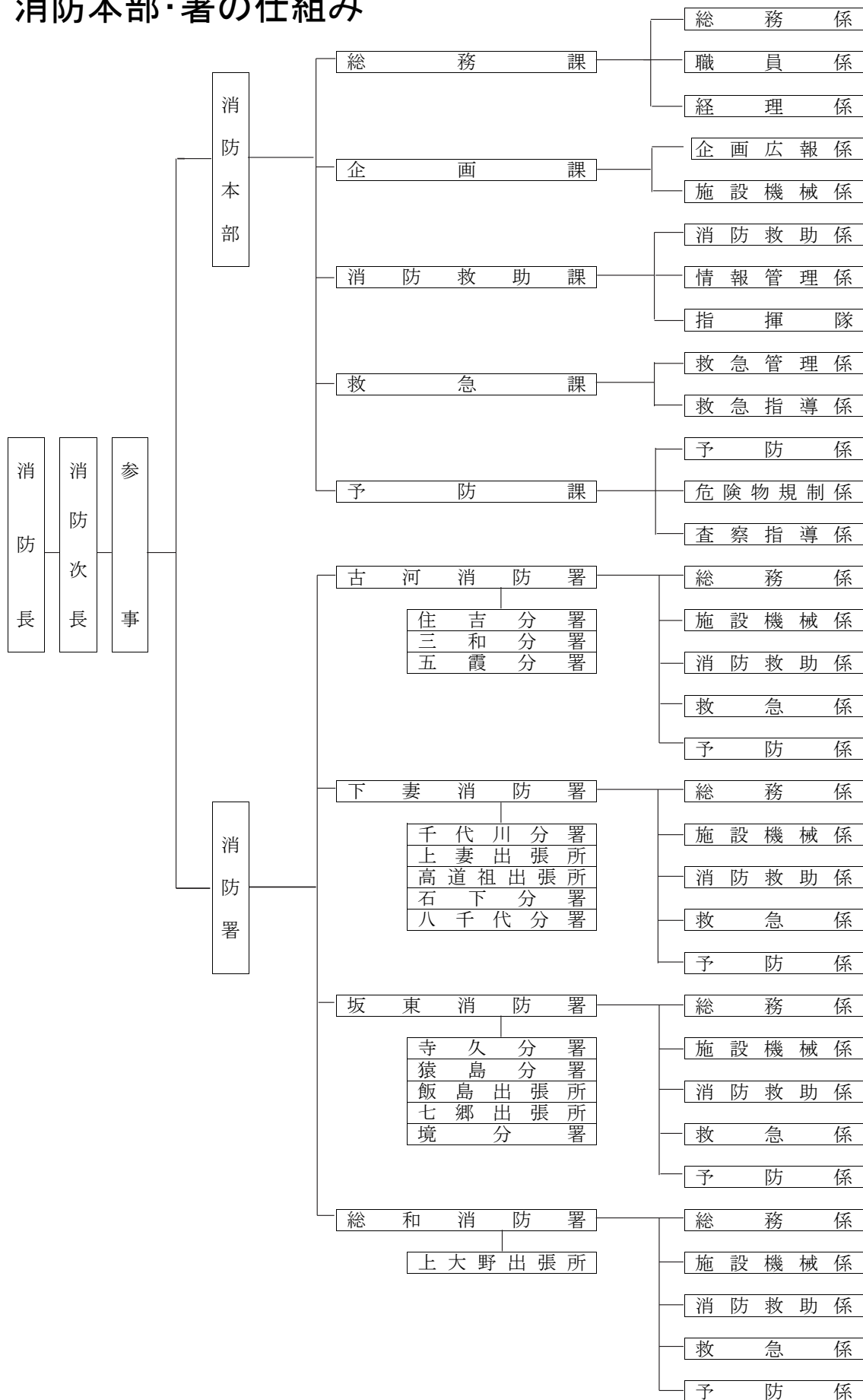
平成31年（令和元年）

- 1月29日 古河消防署・総和消防署、災害対応特殊救急自動車配置。
- 1月29日 住吉分署、災害対応特殊救急自動車更新。
- 2月21日 総務省消防庁から拠点機能形成車無償貸与、消防本部配置。
- 2月27日 下妻消防署・坂東消防署、災害対応特殊化学消防ポンプ自動車（CAFS装置搭載）配置。
- 4月1日 第18代消防長：青木衛、消防次長：関由和 就任。
- 4月1日 消防職員16名採用、総員451名となる。
- 4月1日 再任用職員2名採用。
- 4月1日 救急救命士 計94名となる。
- 4月1日 （財）日本消防協会へ職員1名派遣。
- 8月23日 下妻消防署・坂東消防署、人員輸送車更新。
- 12月1日 古河消防署、指令車更新。

令和2年

- 1月29日 下妻消防署・八千代分署、災害対応特殊救急自動車更新。
- 2月19日 総和消防署、災害対応特殊消防ポンプ自動車（1100ℓ水槽・CAFS装置搭載）配置。
- 2月27日 七郷出張所・上大野出張所、災害対応特殊消防ポンプ自動車（1300ℓ水槽・CAFS装置搭載）配置
- 3月25日 三和分署車庫竣工（拠点機能形成車用）
- 4月1日 消防長：青木 衛（再任用） 就任。
- 4月1日 消防職員16名採用、総員455名となる。
- 4月1日 再任用職員4名採用。
- 4月1日 救急救命士 計100名となる。
- 4月1日 危険物規制事務業務を消防本部 予防課へ集約。
- 4月1日 総務省消防庁消防大学校消防研究センターへ職員1名派遣。
- 4月1日 茨城県防災航空隊へ隊員1名派遣。

消防本部・署の仕組み



職員の配置状況

令和2年4月1日現在

階級別 所属別		総計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他職員
消防本部	小計	72	1	6	5	17	15	13	4	10	1
	消防長	1	1								
	消防次長	1		1							
	参事	1		1							
	総務課	24		1	1	2	3	5	1	10	1
	企画課	4		1	1	1	1				
	消防救助課	28			2	9	8	8	1		
	救急課	3		1		2					
古河消防署管内	予防課	10		1	1	3	3		2		
	小計	104		1	4	13	16	15	24	31	
	古河消防署	47		1	1	6	9	4	9	17	
	住吉分署	19			1	2	3	4	4	5	
	三和分署	19			1	3	1	4	6	4	
下妻消防署管内	五霞分署	19			1	2	3	3	5	5	
	小計	121		1	4	14	17	18	31	36	
	下妻消防署	52		1	1	8	6	6	13	17	
	千代川分署	19			1	2	3	4	5	4	
	上妻出張所	6					1	1	2	2	
	高道祖出張所	6						2	2	2	
	石下分署	19			1	2	3	3	4	6	
坂東消防署管内	八千代分署	19			1	2	4	2	5	5	
	小計	121		1	4	15	17	18	31	35	
	坂東消防署	52		1	1	8	8	5	14	15	
	寺久分署	19			1	2	3	3	6	4	
	飯島出張所	6					1	1	2	2	
	七郷出張所	6						2	1	3	
	猿島分署	19			1	2	3	4	4	5	
総和消防署管内	境分署	19			1	3	2	3	4	6	
	小計	37		1		4	4	6	9	13	
	総和消防署	31		1		4	3	5	7	11	
合計	上大野出張所	6					1	1	2	2	
	合計	455	1	10	17	63	69	70	99	125	1
新採用職員		16	※令和2年4月8日～令和2年9月17日まで消防学校前期入校 ※令和2年10月19日～令和3年3月17日まで消防学校後期入校								

職員の年齢構成

令和2年4月1日現在

階級別 区分	総 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 職 員
合 計	455	1	10	17	63	69	70	99	125	1
18歳	2								2	
19歳	8								8	
20歳	15								15	
21歳	19								19	
22歳	20								20	
23歳	22								22	
24歳	17							7	10	
25歳	14							5	9	
26歳	12							6	6	
27歳	20							17	3	
28歳	25							20	5	
29歳	12							9	3	
30歳	19							17	2	
31歳	22						9	12	1	
32歳	12						9	3		
33歳	8						6	2		
34歳	11						10	1		
35歳	17					4	13			
36歳	14					4	10			
37歳	11					6	5			
38歳	15					11	4			
39歳	13					12	1			
40歳	9					7	2			
41歳	10				2	8				
42歳	10				7	3				
43歳	3				1	2				
44歳	14				9	5				
45歳	12				10	2				
46歳	8				6	1				1
47歳	10				9	1				
48歳	3				3					
49歳	10			1	7	2				
50歳	5			3	2					
51歳	6			3	2		1			
52歳	3			1	2					
53歳										
54歳										
55歳	1			1						
56歳	5		3	2						
57歳	3		2	1						
58歳	10		3	3	3	1				
59歳	4		2	2						
60歳	1	1								
平均年齢	34	60	57	54	47	40	35	28	23	46

職員の勤続年数

令和2年4月1日現在

階級別 区分	総 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 職 員
合 計	455	1	10	17	63	69	70	99	125	1
1年未満	16								16	
1年以上	16								16	
2 "	28								28	
3 "	29								29	
4 "	23								23	
5 "	25							13	12	
6 "	21							20	1	
7 "	23							23		
8 "	17							17		
9 "	22						4	18		
10 "	12						5	7		
11 "	8						7	1		
12 "	11						11			
13 "	12						12			
14 "	15					4	11			
15 "	16					7	9			
16 "	23					14	9			
17 "	18				2	15	1			
18 "	9				3	6				
19 "										
20 "	2				1	1				
21 "	7				2	5				
22 "	14				8	5				1
23 "	3				3					
24 "	8				6	2				
25 "										
26 "	16				12	4				
27 "	22			4	13	5				
28 "	5			1	4					
29 "	7			1	5		1			
30 "										
31 "	1			1						
32 "	4	1		2	1					
33 "										
34 "										
35 "										
36 "	2			2						
37 "	9		5	4						
38 "	1		1							
39 "	2			1	1					
40 "	6		3		2	1				
41 "	2		1	1						
平均 勤続年数	13	32	38	33	26	19	13	7	3	22

本部・署・事務分掌

令和2年4月1日現在

課	係	事務分掌
総務課	総務係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 公印の保管に関する事。 2. 文書の発受に関する事。 3. 予算の編成及び執行に関する事。 4. 事務分掌に関する事。 5. 消防教養訓練に関する事。 6. 渉外に関する事。 7. 他の係に属しない事。
	職員係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 消防職員の進退、身分、賞罰及び服務に関する事。 2. 消防職員の定数及び配置に関する事。 3. 消防職員の厚生保健に関する事。 4. 消防職員の公務災害補償に関する事。 5. 消防職員の給貸与品に関する事。 6. 消防職員の給与及び報酬に関する事。 7. 消防職員の旅費に関する事。 8. 傭人に関する事。 9. その他人事及び給与に関する事。
	経理係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 消防予算の経理に関する事。 2. 消防予算の決算に関する事。 3. 物品の出納管理に関する事。 4. 公有財産の記録及び管理に関する事。 5. その他会計に関する事。
消防企画課	企画広報係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 広域消防の計画及び実施に関する事。 2. 消防広報に関する事。 3. 整備計画に関する事。 4. 地域防災計画に関する事。 5. 消防統計に関する事。 6. その他の企画広報に関する事。
	施設機械係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 消防用機械器具の計画及び維持管理に関する事。 2. 消防用装備品の計画及び維持管理に関する事。 3. 消防車両の計画、運行及び管理に関する事。 4. 救急救助用機械器具の計画及び維持管理に関する事。 5. 庁舎及び庁用備品の維持管理に関する事。 6. 事故処理に関する事。 7. その他施設機械に関する事。
消防救助課	消防救助係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 警防計画に関する事。 2. 消防用水利に関する事。 3. 消防相互応援協定に関する事。 4. 民間防火組織に関する事。 5. 化学消火薬剤等に関する事。 6. 水火災等の警戒及び防ぎよの対策に関する事。 7. 緊急消防援助隊に関する事。 8. 災害・救助統計に関する事。 9. 救助技術の研究及び指導に関する事。 10. その他消防救助に関する事。
	情報管理係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 茨城消防救急無線・指令センター運営協議会に関する事。 2. 消防通信設備の計画策定及び保守点検整備に関する事。 3. 無線局の免許申請等に関する事。 4. 全庁ネットワーク情報セキュリティ対策及び運用に関する事。 5. 警防支援情報等の収集及び管理に関する事。 6. 災害時における関係機関との連絡調整に関する事。 7. 災害等に関する情報の管理及び報道対応に関する事。 8. 情報共有端末装置の各種データベースに関する事。 9. ひとり暮らし老人等に対する緊急通報に関する事。 10. 気象観測に関する事。 11. その他通信に関する事。

	課	係	事務分掌	
消防本部	消防救助課	指揮隊	<ol style="list-style-type: none"> 1. 指揮本部の設置及び運営に関する事。 2. 災害活動における指揮、通信及び水利の統制に関する事。 3. 職員の教養訓練の計画及び調整に関する事。 4. 現場広報に関する事。 5. その他指揮に関する事。 	
		救急管理係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 救急業務の企画及び運営に関する事。 2. 消防隊の運用計画及び活動基準に関する事。 3. 救急資器材の配備に関する事。 4. 救急統計に関する事。 5. 救急医療機関その他関係機関との連絡調整に関する事。 6. その他救急管理に関する事。 	
	救急課	救急指導係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 救急救命士の養成に関する事。 2. 救急技術の研究及び指導に関する事。 3. メディカルコントロール体制に関する事。 4. 患者等搬送事業の指導及び認定に関する事。 5. 応急手当の普及啓発に関する事。 6. その他救急指導に関する事。 	
		予防係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 水・火災の予防に関する事。 2. 建築物の同意事務に関する事。 3. 消防用設備に関する事。 4. 防火管理者に関する事。 5. 火災予防条例に関する事。 6. 火災、危険物の統計に関する事。 7. その他災害の予防に関する事。 	
	予防課	危険物規制係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 危険物製造所等の許認可に係る事。 2. 危険物の規制に関する事。 3. 危険物製造所等の火災予防措置に関する事。 4. 危険物統計に関する事。 	
		査察指導係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 危険物施設査察指導に関する事。 2. 火災原因及び損害の調査に関する事。 3. 危険物災害の調査に関する事。 	
	消防署 (分署含む)		総務係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 公印の保管に関する事。 2. 文書の発受に関する事。 3. 職員の配置、進退、賞罰及び身分に関する事。 4. 予算の編成、執行及び会計経理に関する事。 5. 職員の福利厚生に関する事。 6. 消防教養訓練に関する事。 7. 職員の貸与品に関する事。 8. 職員の人事、給与に関する事。 9. その他、各係に属さない事。
			施設機械係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 消防車両の維持管理に関する事。 2. 消防機械器具の維持管理に関する事。 3. 庁舎及び庁用備品の維持管理に関する事。 4. 消防用装備品の維持管理に関する事。 5. その他施設機械に関する事。
			消防救助係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 消防救助業務に関する事。 2. 消防訓練の指導に関する事。 3. 災害統計に関する事。 4. 消防用水利に関する事。 5. 化学消火薬剤等に関する事。 6. 消防通信設備の保守点検整備及び報告に関する事。 7. 気象観測に関する事。 8. ひとり暮らし老人等に対する緊急通報に関する事。 9. その他消防救助に関する事。

課	係	事務分掌
消防署 (分署含む)	救急係	1. 救急活動に関すること。 2. 救急技術の訓練に関すること。 3. 救急統計に関すること。 4. その他救急に関すること。
	予防係	1. 水・火災の予防に関すること。 2. 建築物の同意事務に関すること。 3. 危険物の規制に関すること。 4. 火災原因、損害の調査及び出動関係書類の作成に関すること。 5. 消防用設備に関すること。 6. 防火管理者に関すること。 7. 高圧ガス保安法に関すること。 8. 火災予防条例に関すること。 9. 火災、危険物の統計に関すること。 10. その他災害予防に関すること。

予防・警防・施設機械



災害対応特殊消防ポンプ自動車（CD-I型・1300L水槽搭載）
（令和元年度 上大野出張所・七郷出張所消防ポンプ自動車更新）



災害用遠隔操作探査機（ドローン）

市町別防火対象物

令和2年3月31日現在

項目	用途	署別		下妻消防署			坂東消防署		合計	
		古河・総和消防署	古河市	五霞町	下妻市	常総 (旧石下町)	八千代町	坂東市		境町
1	イ 劇場・映画館等	3			2	2		1	8	
	ロ 公会堂又は集会場	91	17		56	22	34	62	27	309
2	イ <small>キャバレー、カフェーナイトクラブその他これらに類するもの</small>	3								3
	ロ 遊技場又はダンスホール	19			8	3	4	8	4	46
	ハ <small>風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第2条第5項に規定する性風俗関連特殊営業を営む店舗。その他これに類するもの</small>									
	ニ <small>カラオケボックスその他遊興のための設備又は物品を個室において客に利用させる役務を提供する業務を営む店舗で総務省令で定めるもの</small>	6			2	1		3	2	14
3	イ 待合・料理店等	7			1			3	5	16
	ロ 飲食店	142	4		76	33	18	82	40	395
4	百貨店・マーケット等	212	7		137	62	54	116	65	653
5	イ 旅館・ホテル等	23			11	5	4	12	11	66
	ロ 寄宿舎・共同住宅等	681	19		291	151	34	145	118	1,439
6	イ 病院・診療所又は助産所	73	2		28	13	12	29	14	171
	ロ <small>老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム等</small>	39	2		19	5	12	19	6	102
	ハ <small>老人デイサービス、経費老人ホーム、老人福祉センター等</small>	81	6		27	11	21	37	15	198
	ニ 幼稚園等	14	1		11	6	3	8	4	47
7	小・中・高・大学校等	54	3		17	9	8	22	9	122
8	図書館・美術館等	4			3	1	2	3	1	14
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場等	1								1
	ロ イ以外の公衆浴場等	1								1
10	車両の停車場等				2					2
11	神社・寺院・教会等	44	5		22	8	8	20	12	119
12	イ 工場又は作業場	499	77		407	266	189	310	235	1,983
	ロ 映画・テレビスタジオ									
13	イ 自動車車庫又は駐車場				9	6	5	3	1	24
	ロ 飛行機格納庫				1					1
14	倉庫	269	28		295	166	100	125	75	1,058
15	事務所・銀行等	315	28		194	77	62	174	97	947
16	イ 複合用途（特定防火対象物）	220	3		143	49	31	81	44	571
	ロ 複合用途（イ以外のもの）	68	3		60	29	8	17	12	197
16の2	地下街									
16の3	準地下街									
17	重要文化財建造物等	4			1	1		1		7
18	アーケード									
19	市町村長の指定する山林									
20	自治省令で定める舟車									
合計		2,873	205		1,823	926	609	1,281	797	8,514

消防法・火災予防条例に基づく届け出等の状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

区分	市町別	古河市	下妻市	坂東市	常総市 (旧石下町)	八千代町	五霞町	境町	合計
防火管理者選任(解任)届出書		181	60	60	33	18	15	41	408
消防計画作成(変更)届出書		151	63	72	35	18	19	42	400
消防用設備等着工届出書		102	44	53	11	14	22	36	282
消防用設備等設置届出書		251	132	189	41	40	48	84	785
圧縮アセチレンガス・液化石油ガス等届		41	16	19	12	5	1	6	100
防火対象物使用開始届		89	49	40	17	7	4	24	230
ボイラー設備設置届		19	4	14	3	2	2	5	49
サウナ設備設置届									
変電設備設置届		4	6	21	8	4	2	7	52
発電設備設置届		22	7	6	1	1	5		42
蓄電池設備設置届		5	2	3	1	1	4	3	19
ネオン管灯設備設置届									
水素ガス気球設置届									
上記以外の火を使用する設備の設置届									
揚煙届		35	40	47	14	23	3	37	199
煙火打上げ・仕掛け届		55	85	33	19	8	8	23	231
催物開催届		10	2	2		3	1	1	19
水道断水・減水届		2							2
道路工事届		351	37		10	5	12		415
指定洞道等届									
少量危険物貯蔵取扱い届		13	8	12	12	8	5	18	76
指定可燃物貯蔵取扱い届		12	4	12	2	2	2	5	39
合計		1,343	559	583	219	159	153	332	3,348

建築同意事務処理状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

市町別 区分	古 河 市	下 妻 市	坂 東 市	常 総 市 (旧石下町)	八 千 代 町	五 霞 町	境 町	合 計
新 築	164	82	68	29	29	17	35	424
増 築	7	4	14	3			11	39
改 築			1			1	2	4
移 転	1							1
修 繕	1							1
模様替え								
用途変更	4			2			1	7
そ の 他								
合 計	177	86	83	34	29	18	49	476

市町別・中・高層建築物状況

令和2年3月31日現在

市町別 区分	古 河 市	下 妻 市	坂 東 市	常 総 市 (旧石下町)	八 千 代 町	五 霞 町	境 町	合 計
3 階	644	103	106	65	24	27	66	1,035
4 階	109	32	22	2	3	4	14	186
5 階	46	13	9	6	1	4	10	89
6 階	13	2	1		1			17
7 階	21		1	1				23
8 階	4							4
9 階	6							6
10 階	6		1					7
11階以上	12							12
合 計	861	150	140	74	29	35	90	1,379

危険物施設数累年比較

令和2年3月31日現在

年別	製造所の別 総 数	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所				
			屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	給油取扱所		販売取扱所		一 般 取 扱 所
										営業用	自家用	第一種	第二種	
平成17年度	2,300	39	338	348	20	429	290	54	1	222	152		1	406
平成18年度	2,261	41	341	341	20	419	286	52	1	213	152		1	394
平成19年度	2,180	42	334	327	18	398	272	49	1	201	148		1	389
平成20年度	2,162	42	334	326	18	394	267	50	1	195	147		1	387
平成21年度	2,101	44	333	305	19	380	255	50	1	187	144		1	382
平成22年度	2,081	46	337	305	19	374	248	50	1	183	144		1	373
平成23年度	2,058	47	336	305	20	367	236	52	1	180	145		1	368
平成24年度	1,991	48	332	297	22	353	228	51	1	163	138		1	357
平成25年度	1,972	51	340	298	22	336	223	49	1	157	141		1	353
平成26年度	1,972	51	340	298	22	336	223	49	1	157	141		1	353
平成27年度	1,896	47	332	282	20	328	213	49	1	149	145		1	329
平成28年度	1,893	47	344	279	19	323	212	48	1	147	144		1	328
平成29年度	1,884	47	343	277	19	318	217	48	1	145	143		1	325
平成30年度	1,880	49	345	275	18	317	221	45	1	145	146		1	317
令和元年度	1,841	49	339	273	15	312	222	45	1	140	141		1	303

危険物事務処理状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

区 分	申請別	許 可		検 査				承 認		届 出				
		設 置	変 更	設 置 完 成	変 更 完 成	水 圧	水 張	仮 貯 蔵	仮 使 用	廃 止	譲 渡 引 渡	品 倍 名 数 変 量 更	保安監督者	
													選任	解任
合 計		43	137	19	139	69	29	13	105	40	7	14	100	90
製 造 所		3	15	1	12				14				9	8
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	13	8	3	10				6	4		10	21	18
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	13	16	4	17				8	3		3	14	12
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所									2				
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所		2		2				1	10			10	9
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所													
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	4	6	4	6					3	4			
取 扱 所	屋 外 貯 蔵 所	3	1	3	1					1			3	3
	営 業 用 給 油 取 扱 所		43		44				41	5	3		12	12
	自 家 用 給 油 取 扱 所	2	7	3	7				3	4			11	8
	第 一 種 販 売 取 扱 所													
	第 二 種 販 売 取 扱 所													
一 般 取 扱 所	5	39	1	40				32	8		1	20	20	

危険物施設の現況

令和2年3月31日現在

施設別		市町別		合 計	古 河 市	下 妻 市	坂 東 市	常 総 (旧石下町) 市	八 千 代 町	五 霞 町	境 町
製 造 所				49	21	5	6	4	3	10	
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所			339	142	51	42	35	21	32	16
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所			273	113	24	57	20	12	25	22
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所			15	3	1	3	4	2		2
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所			312	101	55	68	27	12	19	30
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所			1			1				
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所			222	75	43	64	13	11	4	12
	屋 外 貯 蔵 所			45	14	6	9	3	4	6	3
小 計				1,207	448	180	244	102	62	86	85
取 扱 所	給 油 取 扱 所	営 業 用		140	46	19	35	9	14	7	10
		自 家 用		141	38	18	32	9	18	11	15
	販 売 取 扱 所	第 一 種									
		第 二 種		1	1						
	一 般 取 扱 所			303	100	38	61	31	23	21	29
小 計				585	185	75	128	49	55	39	54
合 計				1,841	654	260	378	155	120	135	139

危険物施設と数量

令和2年3月31日現在

施設別		数量別		合 計	5倍 以下	5倍 超え 10倍 以下	10倍 超え 50倍 以下	50倍 超え 100倍 以下	100倍 超え 150倍 以下	150倍 超え 200倍 以下	200倍 超え 1千倍 以下	1千倍 超え 5千倍 以下	5千倍 超え 1万倍 以下	1万倍 を超える もの
製 造 所				49	9	13	14	6	1	1	5			
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所			339	128	72	58	17	28	11	8	17		
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所			273	63	61	114	21	1	4	9			
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所			15	11	2	2							
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所			312	133	62	85	13	7	6	6			
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所			1	1									
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所			222	139	11	13	26	27	6				
	屋 外 貯 蔵 所			45	17	15	13							
小 計				1,207	492	223	285	77	63	27	23	17		
取 扱 所	給 油 取 扱 所	営 業 用		140			14	29	32	26	39			
		自 家 用		141	12	28	89	9	2	1				
	販 売 取 扱 所	第 一 種												
		第 二 種		1		1								
	一 般 取 扱 所			303	109	116	62	12	2		1	1		
小 計				585	121	144	166	50	36	27	40	1		
合 計				1,841	622	380	465	133	100	55	68	18		

広報・公聴活動実施状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

署 別 項 目	古 河 消 防 署	住 吉 分 署	三 和 分 署	五 霞 分 署	下 妻 消 防 署	千 代 川 分 署	石 下 分 署	八 千 代 分 署	坂 東 消 防 署	寺 久 分 署	猿 島 分 署	境 分 署	総 和 消 防 署
防 火 映 画 会													
防 火 講 話		1			1				1				
訓 練 指 導	31	96	58	52	52	37	13	91	72	19	104	149	90
消 防 署 見 学	29		2	1	20	3	2	1	10		1	7	1
広報機器による広報 (広報車含む)	42	21	59	40	220	54	75	57	55	28	36	140	79
普通救命講習会 実 施 回 数	15	6	6	13	12	5	7		12	5	7	11	30
その他の応急手当講習会 実 施 回 数	15	6	7	2	12	2	6	7	15	1	16	14	22
そ の 他	23	5	13	2	6	1	2	53	205	11	15	15	27
合 計	155	135	145	110	323	102	105	209	370	64	179	336	249

甲種防火管理者資格取得講習会状況

実 施 年 月 日	受講申込者	受講者数	修了証交付数
令和元年 7月11日 ～ 7月12日	60	60	60
令和2年 2月27日 ～ 2月28日	106	97	97
合 計	166	157	157

甲種防火管理者再講習会状況

実 施 年 月 日	受講申込者	受講者数	修了証交付数
令和元年 10月 4日	29	29	29
合 計	29	29	29

特殊器具の状況

令和2年4月1日現在

資機材名		数量	資機材名		数量	資機材名		数量
一般救助器具	カギ付梯子	6	呼吸器保護用器具	エアラインマスク	4	測定用器具	ポケット線量計	12
	ワイヤー梯子	3		空気呼吸器	194		可燃性ガス測定器	3
	滑車	22		酸素呼吸器	15		検電器	19
	救助用縛帯	7		送排風機	4		酸素濃度測定器	1
	救命索発射銃	9		防塵マスク	175		放射線検出器	2
	空気式救助マット	3		ダクト（送排風機）	6		有毒ガス検知管	1
	三連梯子	28					有毒ガス測定器	4
	担架	29		小計	398		簡易熱画像カメラ	6
	マンホール救助器具	3		ワイヤー	34			
				チェンブロック	3		小計	48
		マット型空気ジャッキ	3	携帯警報器	45			
		可搬ウィンチ	8	除染シャワー	2			
小計	110	救助用簡易起重機	2	耐電ズボン	6			
その他の救助器具	ロープ登降機	3	救助用支柱器具	3	耐電衣	6		
	応急処置セット	22	大型油圧式スプレッター	3	耐電手袋	30		
	拡声器	6	油圧式ジャッキ	4	耐電長靴	6		
	緩降器	4			耐熱服	16		
	大型バール	10	小計	60	中和剤散布器	2		
	携帯用拡声器	16	潜水器一式	8	放射線防護服	6		
	携帯用投光器	23	ウエットスーツ	15	防塵メガネ	56		
	車両移動器具	3	ドライスーツ	10	防毒マスク	59		
	発電機	31	救助用ボート	12	防毒服（化学防護服）	60		
	都市型救助資器材一式	4	救命胴衣	108	陽圧式化学防護服	8		
		救命浮環	35					
		救命浮標	1	小計	302			
小計	122	船外機	13	オノ	15			
救助工作車積載品	ウィンチ	3			ツルハシ	6		
	クレーン	3			ハンマー	11		
	ボンベ（2L）	10	小計	202	削岩機	5		
	ボンベ（8.4L）	5	空気鋸	3	万能オノ	10		
	ボンベ530CⅡ（4.7L）	11	エンジンカッター	20	ハンディーブレーカー	3		
	ボンベ730CⅡ（6.8L）	18	ガス溶断機	3	ハンマードリル	3		
	照明（固定）	3	レシプロソー	1				
			チェンソー	27				
			ダイヤモンドチェンソー	3	小計	53		
	小計	53	ワイヤーカッター	4	画像探査機Ⅰ型	1		
救助用資機材	チェーンセット	3	大型油圧式カッター	3	画像探査機Ⅱ型	1		
	ルーカスユニットエンジン	3	鉄線カッター	4	地中音響探知機	1		
	油圧手動ポンプ	3	油圧式カッター	4	熱画像直視装置	2		
	簡易画像探査機	3	コンビツール	3	夜間用暗視装置	1		
	充電式油圧救助器具	6	絶縁コンビツール	1	地震警報装置	1		
	小計	18	小計	76	小計	7		

消防車両概要

令和2年4月1日現在

所 属	車両番号	名 称	隊 名	自動車登録番号	車 種	対空標識	備 考	
消 防 本 部	24 243号	西 南 指 令 車		つくば 300 と 2221	トヨタ		7人乗り	
	21 234号	人 員 輸 送 車		つくば 500 つ 4709	トヨタ		7人乗り	
	24 244号	人 員 輸 送 車		つくば 300 と 3354	トヨタ		10人乗り	
	27 255号	指 揮 車		つくば 830 さ 255	トヨタ	西南71	5人乗り	
	14 204号	人 員 輸 送 車		土浦 200 さ 501	三 菱		25人乗り	
	22 237号	資 材 搬 送 車		つくば 400 す 441	ニッサン			
	18 227号	広 報 車		土浦 580 き 5037	スズキ		軽ワゴン	
	17 219号	資 材 搬 送 車		つくば 800 さ 2025	トヨタ	西南07	3 t	
	23 239号	後 方 支 援 車		つくば 400 す 3530	トヨタ		5人乗り	
	27 257号	資 材 搬 送 車		つくば 480 く 4198	ダイハツ		軽貨物	
	13 258号	人 員 輸 送 車		土浦 300 な 8152	トヨタ		5人乗り	
30 269号	拠 点 機 能 形 成 車		つくば 800 は 646	いすゞ		無償貸与		
09 175号	指 令 車		土浦 88 に 5420	スズキ				
古 河 消 防 署	11 188号	救 助 艇 ト レ ー ラ ー		土浦 800 る 32	エスコ			
	07 164号	梯 子 車	西南第1梯子小隊	土浦 88 さ 1935	日 野	西南04	38m級	
	01 274号	古 河 指 令 車		つくば 830 さ 274	トヨタ	西南14		
	13 197号	水 槽 車	古 河 第 1 小 隊	土浦 830 と 119	いすゞ	西南P09		
	28 259号	ポ ン プ 車 (CAFS)	古 河 第 2 小 隊	つくば 830 さ 259	日 野	西南P10	四駆	
	26 254号	化 学 車	古 河 化 学 小 隊	つくば 830 さ 254	日 野	西南C11	四駆	
	30 264号	高 規 格 救 急 車	古 河 第 1 救 急 隊	つくば 800 さ 264	トヨタ	西南12	四駆	
	23 241号	高 規 格 救 急 車	古 河 第 2 救 急 隊	つくば 800 さ 3297	トヨタ	西南36	四駆	
	20 233号	指 揮 広 報 車		つくば 800 さ 1399	トヨタ	西南08		
	17 220号	人 員 輸 送 車		土浦 501 な 9368	トヨタ		7人乗り	
	住 吉 分 署	13 198号	水 槽 車	住 吉 小 隊	土浦 800 さ 7750	いすゞ	西南P15	
		30 265号	高 規 格 救 急 車	住 吉 救 急 隊	つくば 800 さ 265	トヨタ	西南66	四駆
		24 245号	広 報 車		つくば 800 さ 3786	トヨタ	西南15	
	三 和 分 署	10 181号	水 槽 車	三 和 第 1 小 隊	土浦 88 に 9229	日 野	西南P27	
		13 199号	ポ ン プ 車	三 和 第 2 小 隊	土浦 800 さ 7769	いすゞ	西南P18	四駆
		29 260号	高 規 格 救 急 車	三 和 救 急 隊	つくば 830 す 260	トヨタ	西南28	四駆
		15 209号	広 報 車		土浦 800 す 1539	トヨタ	西南29	
五 霞 分 署	12 193号	水 槽 車	五 霞 小 隊	土浦 800 さ 5002	日 野	西南P24		
	26 252号	高 規 格 救 急 車	五 霞 救 急 隊	つくば 830 さ 252	トヨタ	西南48	四駆	
	18 224号	広 報 車		土浦 800 す 6067	トヨタ	西南26		
下 妻 消 防 署	10 180号	救 助 艇 ト レ ー ラ ー		土浦 88 な 5092	エスコ			
	10 184号	救 助 工 作 車	西南第2救助工作小隊	土浦 88 さ 2464	日 野	西南R02	II型	
	14 207号	屈 折 梯 子 車	西南第2梯子小隊	土浦 800 は 370	日 野	西南05	20m級	
	09 176号	下 妻 指 令 車		土浦 88 に 5419	スズキ	西南38		
	11 187号	水 槽 車	下 妻 第 1 小 隊	土浦 800 さ 1777	日 野	西南P33		
	12 194号	ポ ン プ 車	下 妻 第 2 小 隊	土浦 800 さ 4983	日 野	西南P32	四駆	
	30 267号	化 学 車 (CAFS)	下 妻 化 学 小 隊	つくば 800 さ 267	日 野	西南C34	四駆	
	01 272号	高 規 格 救 急 車	下 妻 第 1 救 急 隊	つくば 830 さ 272	トヨタ	西南45	四駆	
	24 246号	高 規 格 救 急 車	下 妻 第 2 救 急 隊	つくば 800 さ 3907	トヨタ	西南42	四駆	
	21 235号	指 揮 広 報 車		つくば 800 さ 1864	トヨタ	西南37		
01 270号	人 員 輸 送 車		つくば 530 な 270	トヨタ		8人乗り		
千 代 川 分 署	16 216号	水 槽 車	千 代 川 小 隊	土浦 800 す 3103	日 野	西南P44		
	26 253号	高 規 格 救 急 車	千 代 川 救 急 隊	つくば 830 さ 253	トヨタ	西南35	四駆	
19 228号	広 報 車		つくば 800 さ 523	トヨタ	西南46			
上 妻 出 張 所	25 249号	水 槽 車	上 妻 小 隊	つくば 800 は 370	日 野	西南P39	四駆	
高 道 祖 出 張 所	09 178号	水 槽 車	高 道 祖 小 隊	土浦 88 に 7071	日 野	西南P40		
石 下 分 署	10 182号	水 槽 車	石 下 小 隊	土浦 88 に 9227	日 野	西南P47		
	24 247号	高 規 格 救 急 車	石 下 救 急 隊	つくば 800 さ 3908	トヨタ	西南13	四駆	
	20 231号	広 報 車		つくば 800 さ 1223	トヨタ	西南49		
八 千 代 分 署	12 195号	水 槽 車	八 千 代 小 隊	土浦 800 さ 5001	日 野	西南P41		
	01 273号	高 規 格 救 急 車	八 千 代 救 急 隊	つくば 830 さ 273	トヨタ	西南22	四駆	
	16 215号	広 報 車		土浦 800 す 2703	トヨタ	西南43		

M-株モリタ

S-株篠崎ポンプ機械製作所

K-小池株

消防車両概要

令和2年4月1日現在

所 属	車両番号	名 称	隊 名	自動車登録番号	車 種	対空標識	備 考		
坂東消防署	07 163号	救助艇トレーラー		土浦 88 な 5011	エスコ				
	15 210号	救助工作車	西南第3救助工作小隊	土浦 800 は 483	日野	西南R03	Ⅲ型 K		
	05 152号	梯子車	西南第3梯子小隊	土浦 88 さ 1598	日野	西南06	30m級 M		
	09 177号	坂東指令車		土浦 88 に 5416	スズキ	西南58			
	10 183号	水槽車	坂東第1小隊	土浦 88 に 9228	日野	西南P53	S		
	29 262号	ポンプ車(CAFS)	坂東第2小隊	つくば 830 さ 262	日野	西南P52	四駆 S		
	30 268号	化学車(CAFS)	坂東化学小隊	つくば 800 さ 268	日野	西南C54	四駆 K		
	24 248号	高規格救急車	坂東第1救急隊	つくば 800 さ 3906	トヨタ	西南55	四駆		
	21 236号	高規格救急車	坂東第2救急隊	つくば 800 さ 2093	トヨタ	西南17	四駆		
	23 240号	指揮広報車		つくば 800 さ 3216	トヨタ	西南57			
	29 263号	資材搬送車		つくば 483 さ 3000	ダイハツ		軽貨物		
	01 271号	人員輸送車		つくば 530 ち 271	トヨタ		8人乗り		
	寺久分署	22 238号	水槽車	寺久小隊	つくば 830 さ 2011	日野	西南P60	四駆 K	
		29 261号	高規格救急車	寺久救急隊	つくば 830 さ 261	トヨタ	西南61	四駆	
		19 229号	広報車		つくば 800 さ 524	トヨタ	西南62		
	猿島分署	11 186号	水槽車	猿島小隊	土浦 830 た 119	いすゞ	西南P65	K	
		25 251号	高規格救急車	猿島救急隊	つくば 800 さ 4386	トヨタ	西南16	四駆	
		18 225号	広報車		土浦 800 す 6068	トヨタ	西南67		
	管内	飯島出張所	25 250号	水槽車	飯島小隊	つくば 800 は 372	日野	西南P63	四駆 S
		七郷出張所	01 275号	水槽車(CAFS)	七郷小隊	つくば 830 さ 275	日野	西南P64	四駆 M
		境分署	11 185号	水槽車	境小隊	土浦 830 そ 119	いすゞ	西南P68	K
23 242号			高規格救急車	境救急隊	つくば 800 さ 3295	トヨタ	西南69	四駆	
17 218号			広報車		土浦 800 す 4545	トヨタ	西南70		
総和消防署管内	総和消防署	12 191号	救助工作車	西南第1救助工作小隊	土浦 800 は 160	日野	西南R01	Ⅱ型 K	
		01 277号	ポンプ車(CAFS)	総和小隊	つくば 830 す 277	日野	西南P20	四駆 S	
		27 256号	化学車	総和化学小隊	つくば 830 す 256	日野	西南C21	四駆 S	
		30 266号	高規格救急車	総和救急隊	つくば 800 す 266	トヨタ	西南25	四駆	
		17 217号	広報車		土浦 800 す 4552	トヨタ	西南23		
	上大野出張所	01 276号	水槽車(CAFS)	上大野小隊	つくば 830 さ 276	日野	西南P19	四駆 M	

M-（株）モリタ S-（株）篠崎ポンプ機械製作所 K-小池（株）

緊急消防援助隊登録状況

令和2年4月1日現在

隊の種別	登録隊数	区分車両番号	名 称	隊 名	自動車登録番号	車 種	対空標識	備 考
消火小隊	8隊	26 254号	化学車	古河化学小隊	つくば 830 さ 254	日野	西南C11	四駆 K
		30 267号	化学車(CAFS)	下妻化学小隊	つくば 800 さ 267	日野	西南C34	四駆 K
		30 268号	化学車(CAFS)	坂東化学小隊	つくば 800 さ 268	日野	西南C54	四駆 K
		28 259号	ポンプ車(CAFS)	古河第2小隊	つくば 830 さ 259	日野	西南P10	四駆 K
		29 262号	ポンプ車(CAFS)	坂東第2小隊	つくば 830 さ 262	日野	西南P52	四駆 S
		01 275号	水槽車(CAFS)	七郷小隊	つくば 830 さ 275	日野	西南P64	四駆 M
		01 276号	水槽車(CAFS)	上大野小隊	つくば 830 さ 276	日野	西南P19	四駆 M
		01 277号	ポンプ車(CAFS)	総和小隊	つくば 830 す 277	日野	西南P20	四駆 S
救急小隊	8隊	24 248号	高規格救急車	坂東第1救急隊	つくば 800 さ 3906	トヨタ	西南55	四駆
		29 260号	高規格救急車	三和救急隊	つくば 830 す 260	トヨタ	西南28	四駆
		29 261号	高規格救急車	寺久救急隊	つくば 830 さ 261	トヨタ	西南61	四駆
		30 264号	高規格救急車	古河第1救急隊	つくば 800 さ 264	トヨタ	西南12	四駆
		30 265号	高規格救急車	住吉救急隊	つくば 800 さ 265	トヨタ	西南66	四駆
		30 266号	高規格救急車	総和救急隊	つくば 800 す 266	トヨタ	西南25	四駆
		01 272号	高規格救急車	下妻第1救急隊	つくば 830 さ 272	トヨタ	西南45	四駆
		01 273号	高規格救急車	八千代救急隊	つくば 830 さ 273	トヨタ	西南22	四駆
救助小隊	1隊	15 210号	救助工作車	西南第3救助工作小隊	土浦 800 は 483	日野	西南R03	Ⅲ型 K
特殊装備小隊	1隊	14 207号	屈折梯子車	西南第2梯子小隊	土浦 800 は 370	日野	西南05	20m級 M
後方支援小隊	2隊	17 219号	資材搬送車		つくば 800 さ 2025	トヨタ	西南07	3t
		30 269号	拠点機能形成車		つくば 800 は 646	いすゞ		無償貸与

M-（株）モリタ S-（株）篠崎ポンプ機械製作所 K-小池（株）

消防車両配置状況

令和2年4月1日現在

車両区分 所属		消防車					高規格救急車	その他の車両							救助艇トレーラー	合計	救助艇	
		水槽付ポンプ車	普通ポンプ車	特殊車				指令車	広報車	指揮広報車	人員輸送車	資材搬送車	後方支援車	拠点機能形成車				
				化学車	救助工作車	梯子車												屈折車
合計		17 (2)	5 (3)	4 (2)	3	2	1	16	5	11	4	7	4	1	1	3	84	9
消防本部									2	1	1	4	3	1	1		13	
古河消防署管内	古河消防署	1	1 (1)	1		1		2	1		1	1				1	10	3
	住吉分署	1						1		1							3	
	三和分署	1	1					1		1							4	
	五霞分署	1						1		1							3	
下妻消防署管内	下妻消防署	1	1	1 (1)	1		1	2	1		1	1				1	11	3
	千代川分署	1						1		1							3	
	上妻出張所	1															1	
	高道祖出張所	1															1	
	石下分署	1						1		1							3	
	八千代分署	1						1		1							3	
坂東消防署管内	坂東消防署	1	1 (1)	1 (1)	1	1		2	1		1	1	1			1	12	3
	寺久分署	1						1		1							3	
	猿島分署	1						1		1							3	
	飯島出張所	1															1	
	七郷出張所	1 (1)															1	
	境分署	1						1		1							3	
総和消防署管内	総和消防署		1 (1)	1	1			1		1							5	
	上大野出張所	1 (1)															1	

※()は内書き：CAFS装置搭載車両

消防車両経過年数状況

令和2年4月1日現在

車両別		経過年数					合計	1年未満	1年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年 以上
		1年未満	1年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年 以上						
消防車	水槽付ポンプ車	17	2		2	1	12					
	普通ポンプ車	5	1	2			2					
	特殊車	化学車	4		2	2						
		救助工作車	3								3	
		梯子車	2								2	
		屈折車	1								1	
高規格救急車	16	2	5	8	1							
その他の車両	指令車	5	1		1		3					
	広報車	11			1	6	4					
	指揮広報車	4			2	2						
	人員輸送車	7	2		1	1	3					
	資材搬送車	4		1	1	1	1					
	後方支援車	1			1							
	拠点機能形成車	1		1								
	救助艇トレーラー	3								3		
合計	84	8	11	19	12	34						

消防水利の設置状況

令和2年4月1日現在

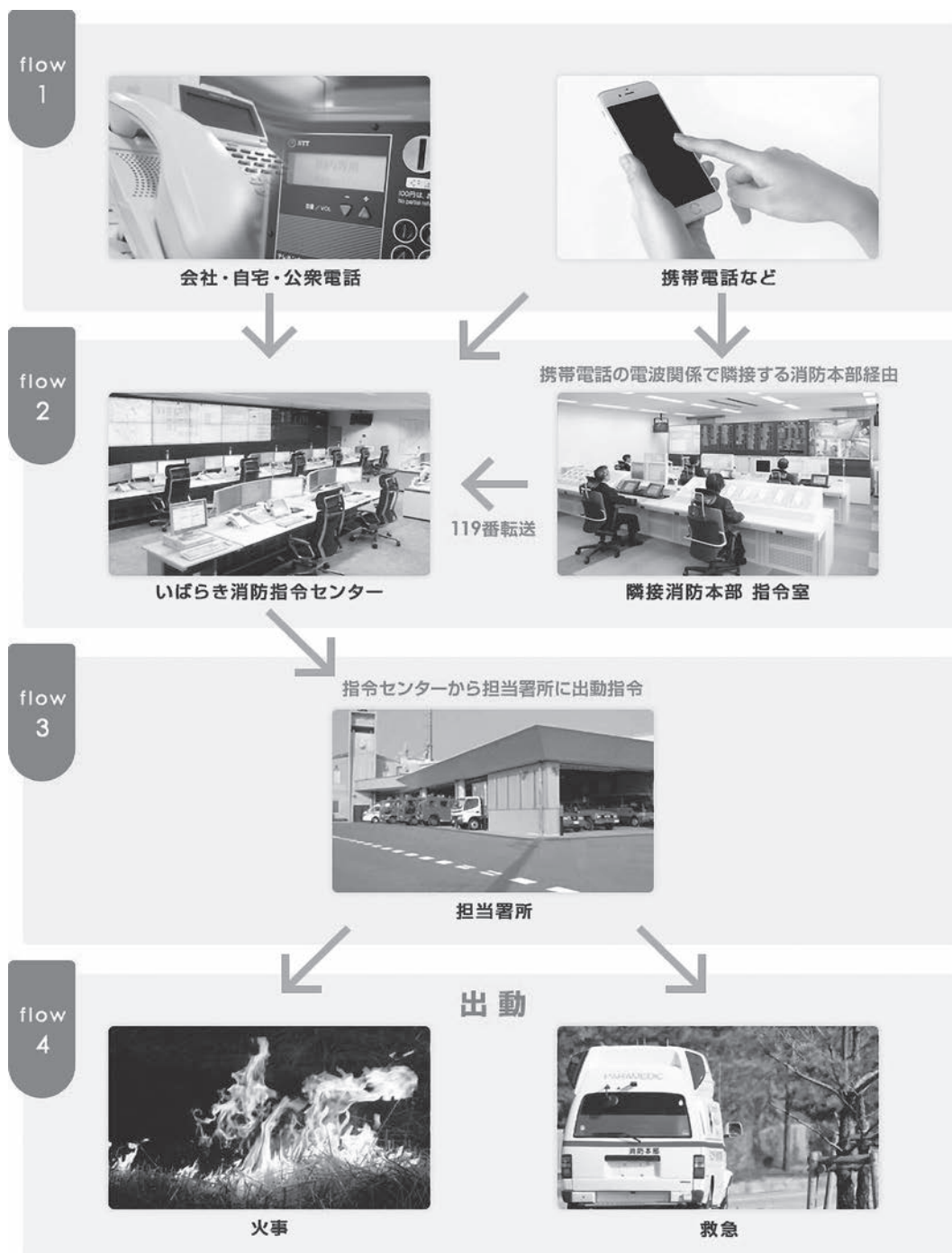
市町名	合計	古河市	下妻市	坂東市	常総市 (旧石下町)	八千代町	五霞町	境町
消火栓(公設)	6,818	2,547	865	1,495	479	463	255	714
消火栓(私設)	48	9		33			6	
防火水槽 100 m ³ 以上	28	12	10	4	1			1
防火水槽 60 m ³ 以上 100 m ³ 未満	15		5	1	5			4
防火水槽 40 m ³ 以上 60 m ³ 未満	1,624	684	356	325	99	58	62	40
防火水槽 20 m ³ 以上 40 m ³ 未満	1,206	529	350		50	201	4	72
井戸	56							56
その他	141	85	1	20	8	11	8	8
合計	9,936	3,866	1,587	1,878	642	733	335	895

令和2年度消防防災・震災対策現況調査に基づく数値

災害から命と暮らしを守る施設

広域圏内の消防施設は全地域に展開されそれぞれの市町の形態に最も適合する消防機材を配備し、広域全体をネットワークし俊敏な出動態勢ができるように体制強化に努めているところであります。

なお、県内20消防本部(33市町)は、現在の社会情勢や自然環境の変化に伴い複雑・多様化する災害に迅速・的確に対応するため、水戸市内原町にある「いばらき消防指令センター」における消防指令業務の共同運用を平成28年6月から正式に開始しました。



平成28年6月1日運用開始。
当広域圏内の119番通報の
受信場所は
「いばらき消防指令センター」
となっております。(水戸市内原町)

火災報知専用電話(119)受信状況

※いばらき消防指令センター受信回数

平成31年1月1日～令和元年12月31日

内容 月別	回線種別	合計	火災	救急	救助	その他災害	同報	間違い	いたずら	試験	通報訓練	その他	病院問合わせ	災害問合わせ	他本部転送	転送
合計	119	4,730	59	3,502	59	120	162	161	38	315	8	190	90	25	1	
	携帯119	8,254	175	5,278	96	143	555	548	167	40		586	499	57	110	
	I P 119	4,466	52	3,829	15	47	137	88	5	10		113	149	20	1	
	合計	17,450	286	12,609	170	310	854	797	210	365	8	889	738	102	112	
1月	119	494	5	398	9	9	17	8	1	17		16	9	4	1	
	携帯119	790	27	499	8	16	62	45	2			30	76	8	17	
	I P 119	507	14	429	1	5	14	7				9	22	5	1	
2月	119	354	7	265	6	12	8	19	2	20		8	4	3		
	携帯119	611	19	396	7	12	39	43	1			39	41	3	11	
	I P 119	347	6	297	1	4	12	4	1	5		9	7	1		
3月	119	366	7	267	3	9	10	6	4	38	2	15	4	1		
	携帯119	656	20	455	13	5	39	48	6	3		32	29	2	4	
	I P 119	329	4	282			17	6				8	12			
4月	119	354	6	260	5	5	11	13		32		13	8	1		
	携帯119	593	16	401	8	14	35	32	5			37	29	2	14	
	I P 119	329	7	275	1		10	9		2		10	14	1		
5月	119	388	5	290	3	8	10	13	2	28	1	16	8	4		
	携帯119	680	13	414	5	8	58	38	30			51	41	14	8	
	I P 119	318	4	268		3	9	8				6	17	3		
6月	119	374	6	274	5	5	19	17	1	20	3	14	9	1		
	携帯119	621	11	415	11	4	43	42	12			42	30	5	6	
	I P 119	326	3	284		4	9	4		1		9	11	1		
7月	119	363	3	270	4	7	19	12		22		13	10	3		
	携帯119	702	11	435	10	9	40	37	24	18		80	31	1	6	
	I P 119	361	3	319	2	3	5	15				8	5	1		
8月	119	443	5	331	2	11	17	12	5	34		17	7	2		
	携帯119	818	9	534	6	3	45	48	33			72	52	3	13	
	I P 119	387	2	336	3	3	12	7	2			6	15	1		
9月	119	393	1	281	6	17	10	16	9	21		23	8	1		
	携帯119	674	16	404	12	25	52	55	4	18		32	46	4	6	
	I P 119	380	3	320	3	9	14	7				8	14	2		
10月	119	423	3	289	7	23	13	10	4	31	1	31	8	3		
	携帯119	716	14	410	5	22	55	62	11			77	36	12	12	
	I P 119	424	4	346		11	15	6		2		22	15	3		
11月	119	365	5	263	4	8	13	17	7	32		11	5			
	携帯119	650	12	409	4	15	48	46	34	1		52	27		2	
	I P 119	359	1	324	2	1	10	5				11	4	1		
12月	119	413	6	314	5	6	15	18	3	20	1	13	10	2		
	携帯119	743	7	506	7	10	39	52	5			42	61	3	11	
	I P 119	399	1	349	2	4	10	10	2			7	13	1		

ひとり暮らし老人等緊急通報システム 端末台数及び緊急通報着信状況

平成31年4月1日～令和2年3月31日

項目 市町名	設置台数	緊急通報	誤って押す	生活リズムセンサー	試験	コンセントを抜く	電源異常	停電のため	ブレーカーを切る	電池切れ	誤作動（ペット等による）	電気電話の工事等	相談	利用者以外からの通報	その他	合計
古河市	357	40	68		11	6	1	11	3	24	4	1	7		1	177
下妻市	208	19	78		4	1	1	8	2	40	3	1	7		2	166
坂東市	128	10	82	259	14	1	6	12	3	30	4		6	1		428
常総市 (旧石下町)	65		9		1	1				2	3		1			17
八千代町	41	4	9				1			5	1	1	2			23
五霞町	50	8	2		2					4			1			17
境町	115	7	16	105	3			1		17	2		5			156
広域管内	964	88	264	364	35	9	9	32	8	122	17	3	29	1	3	984
備考	※ 緊急通報の事故種別 { 救急出場 69件（急病54件／一般負傷14件/自損1件） 災害等出動 19件（無応答19件） 計 88件 } ※ 生活リズムセンサーは、坂東市及び境町のみ該当。 ※ その他の件数は、設置者以外の方の救急要請等となります。 ※ 常総市（旧石下町）は令和元年10月1日から民間業者へ委託。															

消防通信施設概要

令和2年4月1日現在

無線施設	装置種別				
	用途	割当チャンネル	チャンネル	基地局名	出動指令後
	活動波	西南 1 消	1 c h	消防茨城西南	消防チャンネル
		西南 2	2 c h	消防坂東	—
		西南 3 救	3 c h	消防筑西	救急チャンネル
	共通波	統制波 1	4 c h	消防向山 消防坂東 消防筑西	全国共通波
		統制波 2	5 c h		
		統制波 3	6 c h		
		主運用波 5	7 c h		
				出力	局数
			活動波	共通波	
基地局	消防茨城西南	8W	—		
	消防坂東	6.5W	10W		
	消防筑西	10W	10W		
	消防向山	—	10W		
移動局	車載型	5W	5W	68局	
	移動可搬型	5W	5W	12局	
	携帯型	2W	2W	50局	

区分	機能	消防本部	古河消防署	下妻消防署	坂東消防署	備考
		数量	数量	数量	数量	
指令システム	遠隔制御器	1				ビジネスイーサワイド
	119番ヘルプ用電話	1				
	気象観測装置	1				
	情報共有端末	1	6	6	6	
	指令情報出力装置		6	6	6	
	放送装置	1	5	6	6	
	駆付け通報装置		6	6	6	
	災害状況等自動案内装置	1				
	テレフォンサービス回線	1				トーカー（同時20回線）
茨城県防災情報ネットワークシステム	一斉受令用端末	1				
	情報共有端末	1	6	6	6	
Em-Net	情報共有端末	2				
携帯電話	携帯電話（救急車積載）		5	4	4	
	携帯電話（業務用）	4	8	8	8	
	FOMA（緊急車両データ）	2	24	20	20	車両運用端末装置
	衛星携帯電話	3	1	1	1	
単独機器	ひとり暮らし老人等緊急通報システム	4	(2)	(2)	(2)	() 内電話局内ボイスワープ
	119番迂回回線	2		1	1	
	インターネット回線	3				
	茨城県医療情報システム（タブレット）		6	5	5	
	サイレン制御回路	1				
	出動表示灯制御回路	1				
	アメダス				1	
	IP-VPN	1				
気象観測装置			1	1		
情報機器	災害用タブレット	3				

気象通知状況

平成31年1月1日～令和元年12月31日

		合 計	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
警 報	大 雨	4									2	2		
	洪 水	4									2	2		
	強 風													
	暴 風	2									1	1		
	大 雪													
	暴風雨													
	小 計	10									5	5		
注 意 報	雷	90	3	1	8	8	9	11	14	17	7	6	4	2
	霜	25			1	13							11	
	大 雨	17			1		1	3	1	2	5	4		
	強 風	44	6	5	6	5	2	1	3	1	3	5	3	4
	洪 水	16			1		1	1	1		5	5	2	
	乾 燥	21	2	7	4	5	2						1	
	低 温													
	濃 霧	105		5	5	5	13	15	17	13	13	5	6	8
	風 雪													
	大 雪	4	2	2										
	着 雪													
小 計	322	13	20	26	36	28	31	36	33	33	25	27	14	
合 計	332	13	20	26	36	28	31	36	33	38	30	27	14	

火 災



実火災現場



特別消火指導員養成研修

火災は幸せのすべてを奪います。

火災はあなたの幸せを一瞬のうちに灰にしてしまいます。

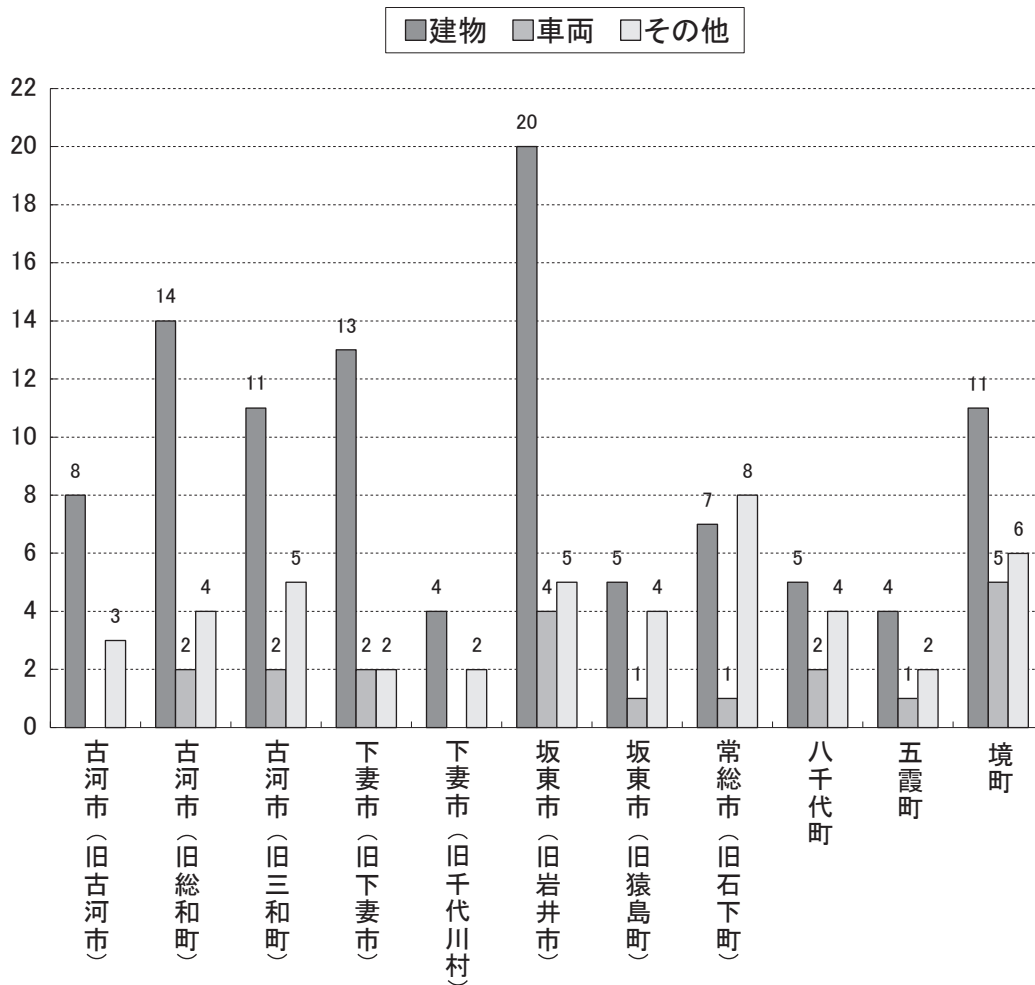
令和元年中広域圏内では、167件の火災が発生し、7億4133万円の損害がありました。これは、一日平均0.5件の出火件数で、200万円の財産が灰になったこととなります。

また、21人が負傷し、13人の尊い生命が失われています。

私たちは、火災や災害による被害を最小限に抑えるため、日夜努力を続けております。

これからも住民の生命、身体及び財産を守り、明るく住みよい安全都市確立のため、消防施設の整備拡充に加えて、職員の不屈の精神力と高度な消防技術の訓練を行うなど、消防体制の強化を図るとともに、住民一人ひとりの防火意識の高揚に努めてまいります。

市町別出火件数



令和元年中の火災概要

1. 火災件数		167	件
	建物火災	102	件
	車両火災	20	件
	その他の火災	45	件
2. 焼損棟数		154	棟
	全焼火災	58	棟
	半焼火災	7	棟
	部分焼火災	50	棟
	ぼや	39	棟
3. 損害額		741,336	千円
	建物火災	727,519	千円
	車両火災	12,816	千円
	その他の火災	1,001	千円
4. 焼損面積			
	建物火災	床面積 9,660㎡	表面積 744㎡
	車両火災		20台
	その他の火災		324a
5. り災世帯及び人員		77世帯	187人
	全損火災	31世帯	
	半損火災		世帯
	小損火災	46世帯	
6. 死傷者数			34人
	死者		13人
	負傷者		21人
7. 全火災一件当りの損害額		4,439	千円
8. 建物火災一世帯当たり(り災世帯)の損害		9,448	千円
9. 一日当たり			
	出火件数	0.5	件
	損害額	2,031	千円
	焼損面積	建物	28.5㎡
		その他	0.9a
10. 出火率(人口1万人当たりの出火件数)		5	件

月別火災

平成31年1月1日～令和元年12月31日

区分 月別	火災 件 数	火災種別			焼損棟数				焼損床面積 (m ²)	り災世帯			
		建 物 火 災	車 両 火 災	そ の 他 の 火 災	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や		全 損	半 損	小 損	計
合 計	167	102	20	45	58	7	50	39	9,660	31		46	77
1 月	32	18	2	12	9		9	4	1,782	5		7	12
2 月	15	7	1	7	4		3	1	487	2		3	5
3 月	20	11	3	6	4	1	9	3	543	1		9	10
4 月	17	11	3	3	4	1	8	6	583	3		5	8
5 月	12	8	2	2	4	2	1	5	1,408	3		1	4
6 月	11	7		4	6		4	2	745	3		2	5
7 月	12	7	2	3	8	1	3	5	1,021	3		4	7
8 月	13	10	1	2	4		5	3	462	2		6	8
9 月	12	8	2	2	5	2	1	4	999	4		2	6
10 月	12	8	3	1	4		5	4	370	1		7	8
11 月	8	5	1	2	4		2	2	1,137	3			3
12 月	3	2		1	2				123	1			1

市町別火災発生件数

平成31年1月1日～令和元年12月31日

市町別		合	古	古	古	下	下	坂	坂	常	八	五	境
区分		計	(旧古河市)	(旧総和町市)	(旧三和町市)	(旧下妻市)	(旧千代川村市)	(旧岩井市市)	(旧猿島町市)	(旧石下町市)	千代町	霞町	町
発生件数	建物	102	8	14	11	13	4	20	5	7	5	4	11
	車両	20		2	2	2		4	1	1	2	1	5
	その他	45	3	4	5	2	2	5	4	8	4	2	6
	合計	167	11	20	18	17	6	29	10	16	11	7	22
焼損棟数		154	16	19	19	22	6	30	7	10	7	5	13
り災世帯		77	10	12	11	10	2	15	5	3	4	3	2
死者		13	2	2	2	1		2				2	2
負傷者		21	1	3	1	2		6	2	1	4		1
焼損面積	建物 (m ²)	10,404	545	2,138	1,812	1,299	810	1,775	559	397	375	96	598
	その他 (a)	324	9	2	6		23	188	20	65	2		9
損害額 (千円)	建物	727,519	45,543	123,979	157,798	76,327	29,654	91,671	83,799	22,219	30,129	6,290	60,110
	車両	12,816		1,168	3,506	1,014		2,691	302	12	35		4,088
	その他	1,001	18	13			83			141	700		46
	合計	741,336	45,561	125,160	161,304	77,341	29,737	94,362	84,101	22,372	30,864	6,290	64,244

天ぷら油火災に至った経過

平成31年1月1日～令和元年12月31日

経過		市町別	合 計	古	古	古	下	下	坂	坂	常	八	五	境
				(旧 古 河 市)	(旧 総 和 町)	(旧 三 和 町)	(旧 下 妻 市)	(旧 千 代 川 村)	(旧 岩 井 市)	(旧 猿 島 町)	(旧 石 下 町)	千 代 町	霞 町	町
総		数	2			1			1					
消 し 忘 れ	油温（適温）待ち													
	テレビ観賞													
	外出													
	来客対応													
	子供の世話													
	携帯電話													
	隣室で食事中													
	その他		2			1			1					

四季別火災発生状況

区 分	平成 30 年				令和 元年			
	出 火 件 数		割合%		出 火 件 数		割合%	
合 計	141	建 物	84	100	167	建 物	102	100
		車 両	19			車 両	20	
		その他	38			その他	45	
春 季 (3月～5月)	36	建 物	19	25.5	49	建 物	30	29.3
		車 両	7			車 両	8	
		その他	10			その他	11	
夏 季 (6月～8月)	34	建 物	22	24.1	36	建 物	24	21.6
		車 両	3			車 両	3	
		その他	9			その他	9	
秋 季 (9月～11月)	22	建 物	16	15.6	32	建 物	21	19.2
		車 両	4			車 両	6	
		その他	2			その他	5	
冬 季 (12月～2月)	49	建 物	27	34.8	50	建 物	27	29.9
		車 両	5			車 両	3	
		その他	17			その他	20	

市町別火災原因

平成31年1月1日～令和元年12月31日

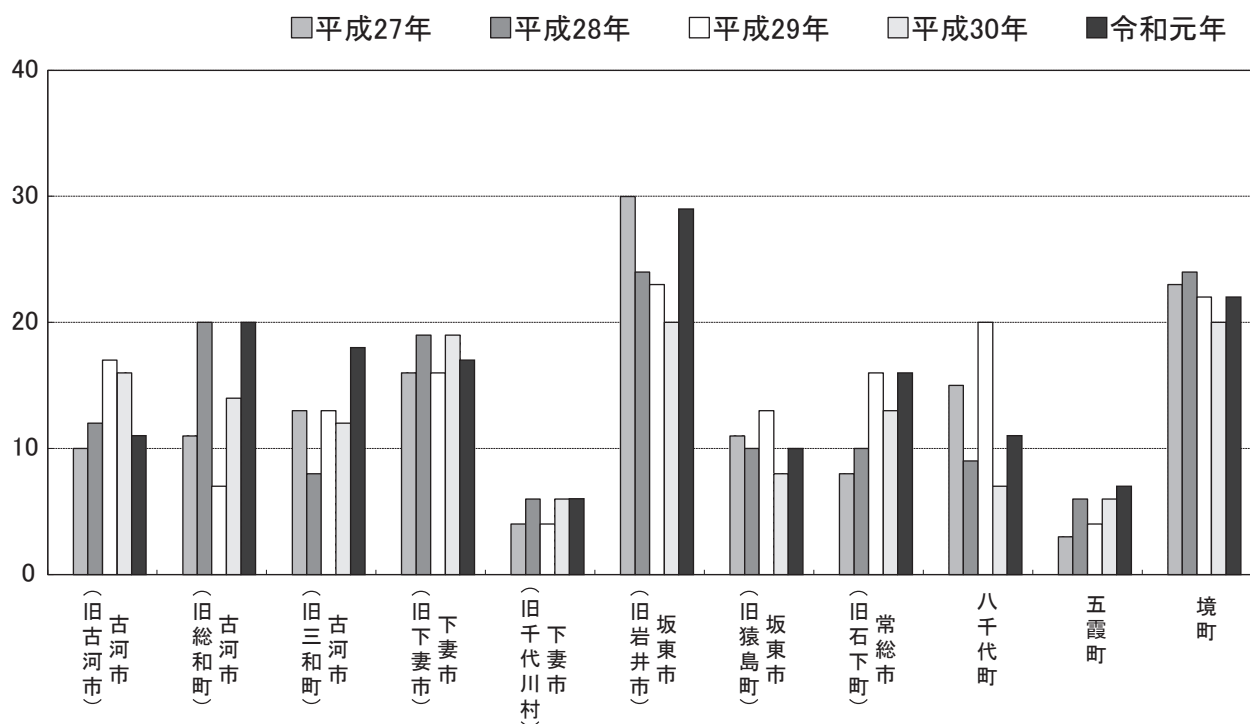
原因 市町別	た ば こ ろ	こ ん ど	か ま ど	風 呂 か ま ど	焼 却 炉	ス ト ブ	こ た つ	ボ イ ラ	煙 突 ・ 煙 道	排 気 管	電 気 機 器	電 気 装 置	電 灯 ・ 電 話 の 配 線	配 線 器 具	内 燃 機 関	火 遊 び	マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	た き 火	溶 接 機 ・ 溶 断 機	灯 火 花	衝 突 の 火 灰	取 入 れ	火 災	放 火 の 疑 い	放 火 の 疑 い	そ の 他	不 明	合 計
古河市 (旧古河市)	1		1								1							1						3	3		1	11
古河市 (旧総和町)	2								1	1				3				3						2	3	2	3	20
古河市 (旧三和町)		1								1			1	2				3	1						3	1	5	18
下妻市 (旧下妻市)	3	2				2															1				3	1	5	17
下妻市 (旧千代川村)			1											1				1	1								2	6
坂東市 (旧岩井市)	1	1									1							5	1		1			1	7	5	6	29
坂東市 (旧猿島町)																		2			1				1	3	3	10
常総市 (旧石下町)	1									1								7							1	4	2	16
八千代町	1				1													3			1			1			4	11
五霞町	1				1																			1	1	1	2	7
境町	1					1					1		2	1	1	1		3				1			5	5		22
合計	11	4	2		2	3			1	3	3		3	7	1	1		28	2	1	4	1		8	27	22	33	167

建物火災用途・原因別状況

平成31年1月1日～令和元年12月31日

用途別区分	原因 用途名目	た	こ	か	風	焼	ス	こ	ボ	煙	排	電	電	電	配	内	火	マ	た	溶	灯	衝	取	火	放	放	そ	不	合
		ば	ん	ま	呂	却	ト	た	イ	突	気	気	灯	線	燃	遊	マ	キ	接	火	突	入	入	火	火	火	の	の	計
		こ	ろ	ど	か	ま	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど	ど
	計	9	4	2			3			1	1	1	2	7		1		15	2	1		1		5	9	14	24	102	
住居専用建築物	専用住宅	5	2				3												3	1				5	3	3	12	37	
	共同住宅																		1									1	
	物置等	2																	3						2			7	
準	住宅 (寄宿舎等)																												
住居産業併用建築物	店舗		1														1											1	
	その他	1		1																						1	1	5	
	納屋																												
	工場・作業場									1																		1	
その他	1													1											1	2	5		
産業用建築物	店舗		1									1																2	
	その他																									2		2	
	納屋																		3			1					4	8	
	工場・作業場												2	4					3	2						9	5	25	
	倉庫																		2							1	3		
	学校																												
	病院																												
	銀行																												
	寺院																												
その他			1							1				1												1		4	
事務所																													
集会所															1													1	

過去5年間の市町別火災発生件数



年 別	市町別											合計
	古河市 (旧古河市)	古河市 (旧総和町)	古河市 (旧三和町)	下妻市 (旧下妻市)	下妻市 (旧千代川村)	坂東市 (旧岩井市)	坂東市 (旧猿島町)	常総市 (旧石下町)	八千代町	五霞町	境町	
平成27年	10	11	13	16	4	30	11	8	15	3	23	144
平成28年	12	20	8	19	6	24	10	10	9	6	24	148
平成29年	17	7	13	16	4	23	13	16	20	4	22	155
平成30年	16	14	12	19	6	20	8	13	7	6	20	141
令和元年	11	20	18	17	6	29	10	16	11	7	22	167

過去10年間の火災発生推移

区 分	年 別										
	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和 元 年	10 年 間 平 均
火災件数(件)	150	208	179	162	165	144	148	155	141	167	161.9
建物火災	94	111	107	90	80	83	76	87	84	102	91.4
林野火災											
車両火災	16	21	18	17	25	14	24	19	19	20	19.3
航空機火災											
船舶火災											
その他の火災	40	76	54	55	60	47	48	49	38	45	51.2
焼損棟数(棟)	146	194	184	174	115	147	140	133	138	154	152.5
建物焼損面積(m ²)	7,573	8,531	8,809	10,321	4,900	7,015	6,246	4,721	8,637	10,404	7,715.7
建物火災1件当たりの 焼損面積(m ²)	81	77	82	115	61	85	82	54	103	102	84.2
林野火災焼損面積 (a)											
死者数(人)	4	12	9	1	8	7	14	4	3	13	7.5
うち放火自殺者	1	3	2		5	2	5	1	2	2	2.3
負傷者(人)	26	23	22	27	9	21	18	15	18	21	20.0
り世帯数	92	86	84	68	47	80	72	61	68	77	73.5
災人員(人)	284	219	253	176	117	199	236	155	162	187	198.8
損害額(百万円)	497	813	585	856	475	470	366	360	743	741	590.6
出火率(件)	5	6	6	5	5	5	5	5	4	5	5.1

市町別損害状況

令和元年12月31日現在

区 分 市町別	火災件数		損 害 額				焼損面積		
	総 件 数 (件)	出 火 率 (件) (人口一万人当たり)	総 額 (千円)	全 火 災 住 民 一 人 当 た り (円)	建 物 火 災 一 件 当 た り (千円)	建 物 火 災 一 世 帯 当 た り (円) (管内全世帯の一世帯当たり)	建 物 火 災 (一平方メートル当たり)	建 物 焼 損 床 面 積 (㎡)	建 物 火 災 一 件 当 た り (㎡)
管 内 全 域	167	5	741,336	2,316	7,133	5,630	69,927	9,660	94.7
古 河 市 (旧古河市)	11	3	45,561	2,322	5,693	5,282	83,565	492	61.5
古 河 市 (旧総和町)	20		125,160		8,856		57,988	2,077	148.4
古 河 市 (旧三和町)	18		161,304		14,345		87,085	1,413	128.5
下 妻 市 (旧下妻市)	17	5	77,341	2,468	5,871	6,197	58,758	1,207	92.8
下 妻 市 (旧千代川村)	6		29,737		7,414		36,610	807	201.8
坂 東 市 (旧岩井市)	29	7	94,362	3,312	4,584	8,606	51,646	1,710	85.5
坂 東 市 (旧猿島町)	10		84,101		16,760		149,909	551	110.2
常 総 市 (旧石下町)	16	7	22,372	930	3,174	2,452	55,697	385	55.0
八 千 代 町	11	5	30,864	1,398	6,026	3,908	80,344	339	67.8
五 霞 町	7	8	6,290	739	1,573	1,915	65,521	96	24.0
境 町	22	9	64,244	2,558	5,465	6,204	100,518	583	53.0

過去5年間の主な火災原因

原因 年別	たばこ	かまど	風呂かまど	焼却炉	ストーブ	こたつ	ボイラー	煙突・煙道	排気管	電気機器	電気装置	電灯・電話の配線	配線器具	内燃機	火あそび	マッチ・ライター	たき火	溶断機・溶接機	灯	衝突の火花	取灰	火入れ	放火	放火の疑い	その他の	不明	合計	
平成27年	5	6	1		4	5			2	1	8		1				6	1					12	16	26	50	144	
平成28年	6	6		2	1	4	4		1	5		2	2		2	4	7	1		3			15	17	15	51	148	
平成29年	10	12	2		3	4	5		1	3	4	2	3	1		3	17	6		1			12	21	17	28	155	
平成30年	6	6		1	1	3	1		4	1	4	1	1	4	3	1	7	10	2		2			9	13	29	32	141
令和元年	11	4	2		2	3			1	3	3		3	7	1	1	28	2	1	4	1		8	27	22	33	167	

令和元年中の主な災害

件数	出火日時	出火場所	火災種別 用途	焼損	焼損面積 (㎡)		損害額 (千円)	死傷者		出火原因
				棟数	床面積	表面積		死者	負傷者	
1	1月6日 16時30分	古河市小堤	建物火災	1	876		81,367			放火の疑い
	店舗									
2	2月18日 3時20分	五霞町大字山王	建物火災	2	46		114	1		不明
	専用住宅									
3	2月18日 18時10分	古河市上辺見	その他の火災					1		不明
	自損									
4	3月23日 4時15分	古河市西牛谷	建物火災	2	37	18	3	1		不明
	専用住宅									
5	3月31日 0時47分	古河市中田	建物火災	1	28		12,127	1		放火
	長屋住宅									
6	4月4日 2時30分	坂東市猫実新田	建物火災	4	92		1,795	1		不明
	専用住宅									
7	4月不明日 不明	五霞町大字江川	車両火災					1		放火
	乗用車									
8	5月9日 15時20分	古河市仁連	建物火災	1	163		16,030	1		不明
	専用住宅									
9	6月5日 1時10分	古河市東山田	建物火災	1	127		15,354	1	1	不明
	専用住宅									
10	7月18日 22時50分	坂東市岩井	建物火災	2	279		39,666	1		不明
	店舗併用住宅									
11	8月13日 8時00分	古河市東1丁目	建物火災	1	41		4,165	1		たばこ
	複合用途建築物									
12	8月30日 2時50分	境町	建物火災	1	176		20,355	2		放火の疑い
	専用住宅									
13	9月10日 20時40分	坂東市生子	建物火災	2	379		72,872			その他
	店舗併用住宅									
14	10月5日 18時20分	下妻市下妻乙	建物火災	3	187	20	10,570	1		不明
	専用住宅									

1. 死者の発生した火災
2. 建物焼損延べ面積3,000平方メートル以上の火災
3. 損害額5千万円以上の火災

現場到着所要時間

平成31年1月1日～令和元年12月31日

		平成30年				令和元年			
出動件数	出動件数	141件				167件			
	建物 火災	延焼火災件数	27件			29件			
		非延焼火災件数	57件			73件			
	建物火災以外の火災	57件				65件			
出動人員	延べ出動人員	2,311人				2,602人			
	延べ出動車両	824台				930台			
	1件当たりの 平均従事時間	2時間46分 (事後聞知火災を除く)				2時間55分 (事後聞知火災を除く)			
全火災で優先 到着隊が現場 到着するまで の時間別件数 等 (出動～ 現場到着)	時間・種別等	合計 (件)	建物 (件)	車両 (件)	その他 (件)	合計 (件)	建物 (件)	車両 (件)	その他 (件)
	～6分	69	45	9	15	81	46	13	22
	7分～9分	43	23	5	15	50	34	5	11
	10分～15分	15	7	2	6	19	12	1	6
	16分～20分					2			2
	21分以上								
	事後聞知火災	14	9	3	2	15	10	1	4
	合計	141	84	19	38	167	102	20	45

「1件当たりの平均従事時間」は、1件の火災出動において各車両の出動から最終帰署(所)隊の帰署(所)までの時間の年間累計を総出動件数(事後聞知を除く)で除した数値である。

救急・救助



多数傷病者対応訓練



交通救助救出活動

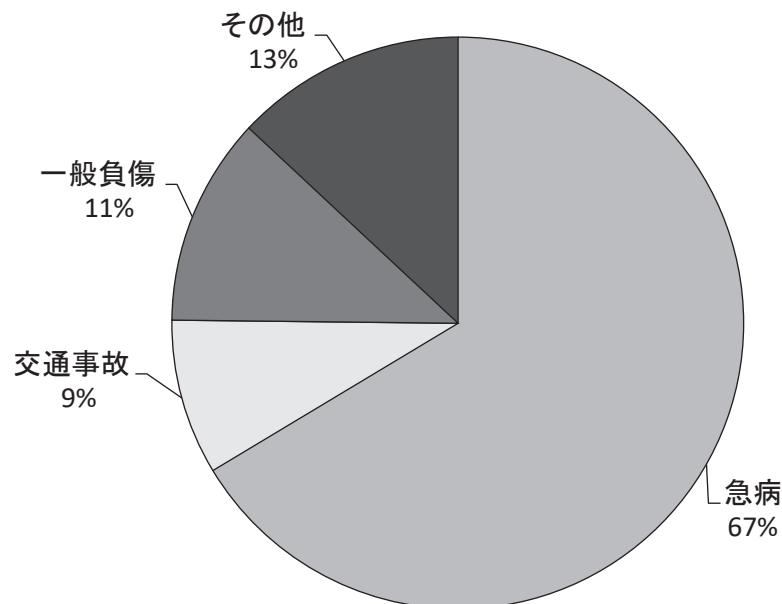
救急業務について

広域圏内に発生する災害の様相も年ごとに多種多様化の傾向にあります。

令和元年中における広域圏内の救急活動状況を見ますと、出場件数については、13,940件で搬送人員は、12,621人に上ります。これは、一日当たり出場件数約38.2件、搬送人員については、約34.6人が搬送されたこととなります。

事故種別の内訳については、急病が9,254件で全体の約67%を占め、交通事故が1,223件(約9%)、一般負傷が1,644件(約11%)、その他が1,819件(約13%)となっています。

令和元年中の救急状況



その他の内訳

火災事故	110件
自然災害	1件
水難事故	3件
労働災害	243件
運動競技	100件
加害事故	92件
自損行為	123件

その他(転院、医師搬送等)

1,147件

計 1,819件

急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
9,254	1,223	1,644	1,819	13,940

月別救急件数

平成31年1月1日～令和元年12月31日

種別 月別		合計	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他
1月	出場件数	1,457	19			88	15	6	161	7	4	1,052	105			
	搬送人員	1,316	4			89	15	6	150	5	3	939	105			
2月	出場件数	1,057	6			99	14	2	117	3	13	713	90			
	搬送人員	945	1			98	11	2	98	1	9	635	90			
3月	出場件数	1,111	13			108	14	6	135	9	7	732	87			
	搬送人員	998	2			111	13	6	121	8	7	643	87			
4月	出場件数	1,063	11			102	10	12	145	9	10	677	87			
	搬送人員	979	2			100	10	12	134	8	4	622	87			
5月	出場件数	1,070	8			106	20	8	115	5	14	707	87			
	搬送人員	995	1			117	19	8	104	5	12	642	87			
6月	出場件数	1,086	9			108	26	11	130	5	12	705	80			
	搬送人員	976	2			104	25	11	116	3	6	629	80			
7月	出場件数	1,139	10		1	83	26	10	139	7	16	742	105			
	搬送人員	1,025	2		1	81	26	11	125	6	9	659	105			
8月	出場件数	1,331	10		1	89	40	10	151	12	12	912	94			
	搬送人員	1,191	4			85	39	10	139	10	9	801	94			
9月	出場件数	1,115	5			110	15	14	130	10	8	720	103			
	搬送人員	1,002				109	15	14	121	3	4	633	103			
10月	出場件数	1,148	11	1	1	89	21	10	140	7	12	748	108			
	搬送人員	1,049		1	1	87	20	10	132	2	7	683	106			
11月	出場件数	1,083	5			101	25	8	137	5	9	693	99			1
	搬送人員	988				105	25	8	129	4	5	613	99			
12月	出場件数	1,280	3			140	17	3	144	13	6	853	101			
	搬送人員	1,157				135	17	3	134	9	3	755	101			
合計	出場件数	13,940	110	1	3	1,223	243	100	1,644	92	123	9,254	1,146			1
	搬送人員	12,621	18	1	2	1,221	235	101	1,503	64	78	8,254	1,144			

市町別救急出場件数比較

種別 市町別	年	合 計	火 災 事 故	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	その他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他
古河市	平成30年	6,136	31	1		611	81	47	754	38	61	4,094	414			4
	令和元年	6,276	35			547	80	42	761	36	56	4,223	496			
下妻市	平成30年	2,091	13		3	188	29	22	215	10	18	1,368	223			2
	令和元年	1,977	15		1	155	33	21	233	12	15	1,225	267			
坂東市	平成30年	2,305	25			224	38	16	233	15	15	1,578	161			
	令和元年	2,213	28		2	203	59	17	264	11	19	1,459	151			
常総市 (旧石下町)	平成30年	966	8		1	117	9	14	110	4	5	678	19			1
	令和元年	983	6	1		90	20	5	129	2	11	687	32			
八千代町	平成30年	929	4			88	20	7	96	7	7	668	32			
	令和元年	841	8			71	18	9	87	19	4	600	25			
五霞町	平成30年	478	3		1	53	16	2	49		3	329	21			1
	令和元年	454	5			67	20		47	1	5	294	14			1
境町	平成30年	1,145	17			101	18	4	116	4	11	747	127			
	令和元年	1,193	13			88	13	6	123	11	13	765	161			
管・県外	平成30年	2				1						1				
	令和元年	3				2						1				
合計	平成30年	14,052	101	1	5	1,383	211	112	1,573	78	120	9,463	997			8
	令和元年	13,940	110	1	3	1,223	243	100	1,644	92	123	9,254	1,146			1

市町別救急搬送人員比較

種 別 市町別	年	合	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ
		計	災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	の
			事	災	事	事	災	競	負	事	行		他
			故	害	故	故	害	技	傷	故	為	病	
古 河 市	平成 30年	5,588	6	1		603	79	46	688	24	44	3,682	415
	令和 元年	5,662	7			540	78	42	684	27	33	3,755	496
下 妻 市	平成 30年	1,916	2		1	191	28	23	201	9	13	1,224	224
	令和 元年	1,763	2			158	31	21	211	8	9	1,058	265
坂 東 市	平成 30年	2,019	3			235	38	16	216	7	6	1,338	160
	令和 元年	2,022	5		2	205	58	17	250	7	11	1,316	151
常 総 市 (旧石下町)	平成 30年	906				133	9	21	103	2	3	616	19
	令和 元年	932		1		98	19	5	121	2	10	644	32
八 千 代 町	平成 30年	834	1			88	19	7	86	7	6	589	31
	令和 元年	765	4			77	16	10	79	13	3	538	25
五 霞 町	平成 30年	432	1			52	16	1	48		2	290	22
	令和 元年	419				61	20		45	1	3	275	14
境 町	平成 30年	981	2			97	18	4	99	2	7	625	127
	令和 元年	1,056				80	13	6	113	6	9	668	161
管・県外	平成 30年	1				1							
	令和 元年	2				2							
合 計	平成 30年	12,677	15	1	1	1,400	207	118	1,441	51	81	8,364	998
	令和 元年	12,621	18	1	2	1,221	235	101	1,503	64	78	8,254	1,144

署別救急出場件数比較

種 別 署 別	年	合 計	火 災 事 故	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	その他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他
古河消防署	平成 30年	1,203	7			92	16	9	165	4	11	792	105			2
	令和 元年	1,165	6			94	10	7	167	7	9	747	118			
住吉分署	平成 30年	2,130	11	1		190	19	13	275	12	23	1,384	201			1
	令和 元年	2,174	12			175	20	14	256	13	9	1,450	225			
三和分署	平成 30年	1,285	11			141	19	8	130	14	11	906	44			1
	令和 元年	1,296	12			99	13	8	153	9	26	922	54			
五霞分署	平成 30年	536	3		1	64	16	2	56		3	363	28			
	令和 元年	541	8			84	21		59		5	343	20			1
下妻消防署	平成 30年	1,274	5		2	112	15	12	152	7	14	801	153			1
	令和 元年	1,226	8			89	18	6	138	7	8	762	190			
千代川分署	平成 30年	778	6		1	76	8	9	77	6	2	546	47			
	令和 元年	733	7		1	62	12	3	96	5	6	488	53			
石下分署	平成 30年	796	8		1	94	7	9	91	3	7	554	21			1
	令和 元年	810	5	1		84	17	2	113	2	9	542	35			
八千代分署	平成 30年	1,020	5			89	27	11	97	9	6	727	48			1
	令和 元年	958	9			80	27	18	91	14	6	667	46			
坂東消防署	平成 30年	1,120	9			107	16	9	125	1	10	760	83			
	令和 元年	1,139	17			89	33	11	129	8	7	777	68			
寺久分署	平成 30年	784	10			83	15	2	75	8	4	558	29			
	令和 元年	682	3		1	68	13	5	78	4	7	473	30			
猿島分署	平成 30年	811	8			84	16	8	80	4	5	551	55			
	令和 元年	815	12		1	71	15	6	103	5	10	529	63			
境分署	平成 30年	943	13			75	19	4	95	4	9	615	109			
	令和 元年	983	9			80	20	5	95	7	9	621	137			
総和消防署	平成 30年	1,372	5			176	18	16	155	6	15	906	74			1
	令和 元年	1,418	2			148	24	15	165	11	12	934	107			
合 計	平成 30年	14,052	101	1	5	1,383	211	112	1,573	78	120	9,463	997			8
	令和 元年	13,940	110	1	3	1,223	243	100	1,643	92	123	9,255	1,146			1

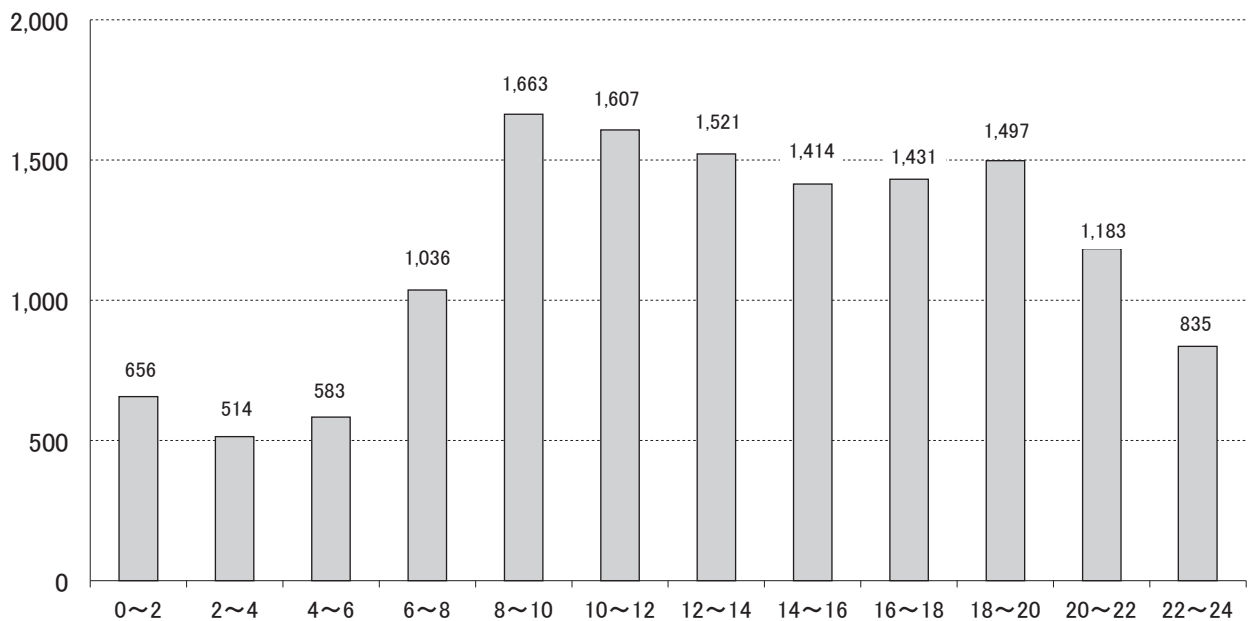
署別救急搬送人員比較

種別 署別	年	合計	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他
古河消防署	平成30年	1,055	1			88	14	9	148	1	9	677	108
	令和元年	1,083	3			94	10	7	156	6	8	681	118
住吉分署	平成30年	1,972	3	1		191	19	13	249	9	19	1,267	201
	令和元年	1,947	2			172	20	14	229	11	5	1,269	225
三和分署	平成30年	1,151	1			140	19	7	117	10	5	809	43
	令和元年	1,134	1			97	12	8	136	6	14	806	54
五霞分署	平成30年	492	1			66	16	2	55		2	322	28
	令和元年	501				79	21		56		3	322	20
下妻消防署	平成30年	1,171	2			108	15	17	142	6	9	718	154
	令和元年	1,090				94	17	6	126	4	7	648	188
千代川分署	平成30年	718				81	8	9	73	6	2	491	48
	令和元年	657	2			61	11	3	83	4	3	437	53
石下分署	平成30年	735			1	110	7	10	84	1	5	497	20
	令和元年	769		1		91	17	2	107	2	8	506	35
八千代分署	平成30年	921				85	26	13	90	8	5	647	47
	令和元年	868	2			79	25	19	85	9	4	599	46
坂東消防署	平成30年	1,035				107	16	9	118	1	4	698	82
	令和元年	1,038	4			90	33	11	124	6	4	698	68
寺久分署	平成30年	615				90	15	2	66	4	2	407	29
	令和元年	628	1		1	71	13	5	72	2	3	430	30
猿島分署	平成30年	743	3			89	15	8	73	1	3	496	55
	令和元年	748	2		1	73	14	6	99	3	7	480	63
境分署	平成30年	803	2			74	19	3	83	2	6	505	109
	令和元年	855				71	19	5	86	4	6	527	137
総和消防署	平成30年	1,266	2			171	18	16	143	2	10	830	74
	令和元年	1,303	1			149	23	15	144	7	6	851	107
合計	平成30年	12,677	15	1	1	1,400	207	118	1,441	51	81	8,364	998
	令和元年	12,621	18	1	2	1,221	235	101	1,503	64	78	8,254	1,144

時間別救急出場件数

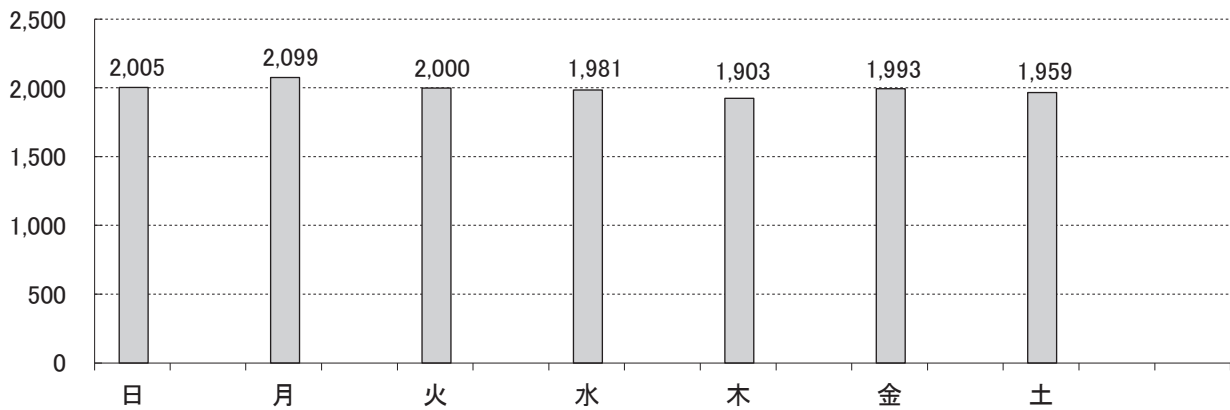
平成31年1月1日～令和元年12月31日

種別 時間	合 計	火 災 事 故	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	その他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他
0～2	656	6			37	3		68	13	6	509	14			
2～4	514	9	1		27	5		31	12	4	410	15			
4～6	583	3			42	4		48	6	7	465	8			
6～8	1,036	3			92	11		115	3	12	792	8			
8～10	1,663	12			149	41	6	210	7	8	1,046	184			
10～12	1,607	8		1	127	50	31	217	4	12	910	247			
12～14	1,521	15		1	150	23	23	177	3	8	902	219			
14～16	1,414	11		1	139	41	17	191	5	11	859	139			
16～18	1,431	20			173	35	18	178	9	16	826	156			
18～20	1,497	10			170	14	3	185	8	18	999	90			
20～22	1,183	8			72	10	2	135	9	13	893	41			
22～24	835	5			45	6		89	13	8	643	25			1
合計	13,940	110	1	3	1,223	243	100	1,644	92	123	9,254	1,146			1



曜日別救急出場件数

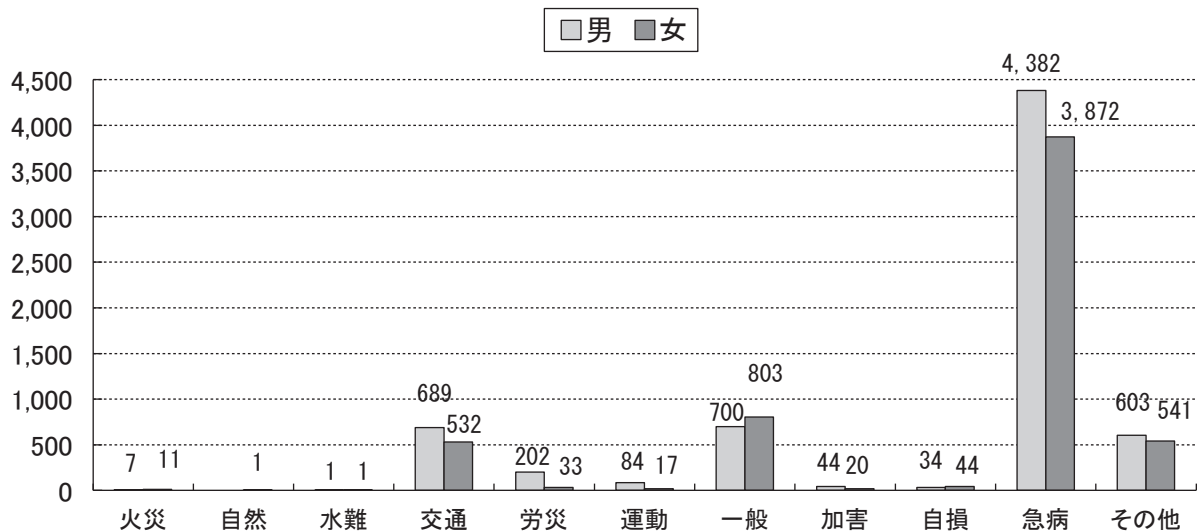
平成31年1月1日～令和元年12月31日



	日	月	火	水	木	金	土	合計
出場件数	2,005	2,099	2,000	1,981	1,903	1,993	1,959	13,940

男女別搬送人員

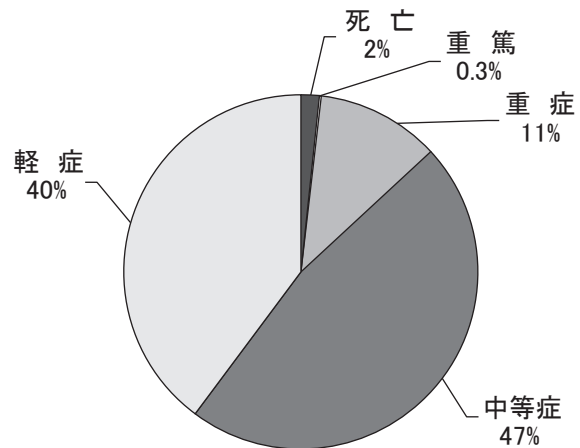
平成31年1月1日～令和元年12月31日



	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	合計
男	7		1	689	202	84	700	44	34	4,382	603	6,746
女	11	1	1	532	33	17	803	20	44	3,872	541	5,875
合計	18	1	2	1,221	235	101	1,503	64	78	8,254	1,144	12,621

程度別搬送人員

平成31年1月1日～令和元年12月31日

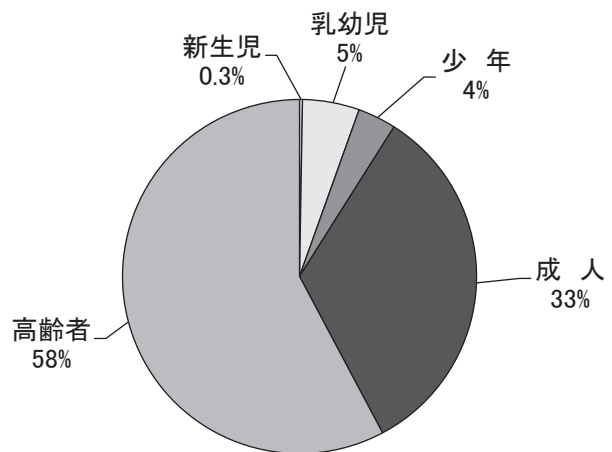


	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	合計
死亡	2		1	8	1		6	1	6	187		212
重篤							1	1		18	2	22
重症	4		1	60	22	9	104	3	18	880	323	1,424
中等症	6	1		302	103	28	628	21	30	4,078	742	5,939
軽症	6			851	109	64	764	38	24	3,091	77	5,024
合計	18	1	2	1,221	235	101	1,503	64	78	8,254	1,144	12,621

年齢区分別搬送人員

平成31年1月1日～令和元年12月31日

分類	定義
新生児	生後28日以内
乳・幼児	29日～7歳未満
少年	7歳～18歳未満
成人	18歳～65歳未満
高齢者	65歳以上



	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	その他	合計
新生児							1			3	31	35
乳幼児				42			91			483	38	654
少年			1	116	2	64	52	5	3	182	18	443
成人	7			716	193	35	336	46	51	2,472	340	4,196
高齢者	11	1	1	347	40	2	1,023	13	24	5,114	717	7,293
合計	18	1	2	1,221	235	101	1,503	64	78	8,254	1,144	12,621

現場到着所要時間状況

平成31年1月1日～令和元年12月31日

種 別	時 間						
	合 計	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	平均 (分)
急 病	9,254	154	533	5,390	3,081	96	8.7
交 通 事 故	1,223	10	59	679	420	55	9.5
一 般 負 傷	1,644	23	83	945	575	18	8.7
そ の 他	1,819	30	239	918	597	35	8.5
合 計	13,940	217	914	7,932	4,673	204	8.7

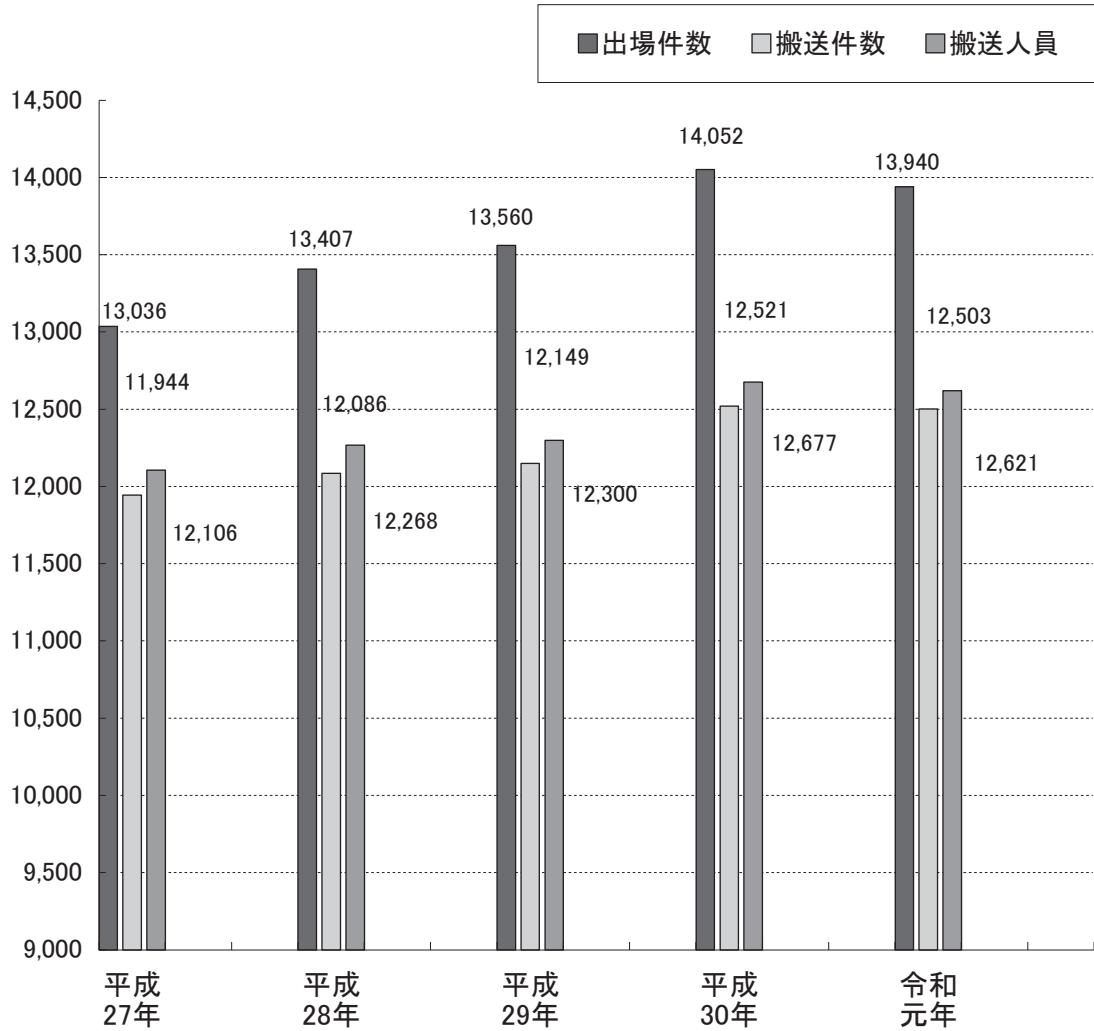
覚知～現場到着

不搬送理由別件数状況

平成31年1月1日～令和元年12月31日

区 分	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 搬 送	そ の 他
合 計	1,438	94		1	108	8		147	28	45	1,004	2			1
緊 急 性 な し	295				14	3		41	1	3	233				
傷 病 者 な し	113	85			12			2		2	12				
拒 否	721	3			76	4		100	23	10	504				1
酩 酊	10				1				1		8				
死 亡	283	6		1	2	1		2	1	30	240				
現 場 処 置	6							2			4				
誤 報 ・ い た づ ら															
そ の 他	10				3				2		3	2			

過去5年間の救急活動比較



令和元年12月31日現在

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
出場件数	13,036	13,407	13,560	14,052	13,940
搬送件数	11,944	12,086	12,149	12,521	12,503
搬送人員	12,106	12,268	12,300	12,677	12,621

救助活動状況

令和元年12月31日現在

事故種別 区分	合 計	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故
出 動 件 数	198		96	11	2	12	48	1		28
活 動 件 数	91		36	7	1	5	28			14
救 助 人 員	95		39	6	3	5	27			15

救助活動の推移

令和元年12月31日現在

年 区分	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
出 動 件 数	140	95	71	144	198
活 動 件 数	124	77	67	64	91
救 助 人 員	357	76	75	78	95

消防団関係



二市一町合同水防演習

(古河市・境町・坂東市)

期日：令和元年6月30日（日）

場所：坂東市長谷地先 利根川左岸堤防

令和2年4月1日現在

市 町 消 防 団 長 名	
古 河 市 消 防 団 長	菊 田 信 夫
下 妻 市 消 防 団 長	高 橋 周 一
坂 東 市 消 防 団 長	宮 部 誠
常 総 市 消 防 団 長	寺 田 富 次 郎
八 千 代 町 消 防 団 長	小 菅 康 司
五 霞 町 消 防 団 長	松 本 明 夫
境 町 消 防 団 長	加 藤 正 則

消防団の現勢

令和2年4月1日現在

市町別		合	古	下	坂	常	八	五	境
区分		計	河	妻	東	(旧石下町 総市)	千代町	霞町	町
分 団 数		84	27	7	16	13	7	4	10
条 例 定 数		2,095	426	390	339	472	192	107	169
実 員		1,715 (59)	375 (8)	373 (8)	329 (12)	171 (7)	192 (8)	107 (6)	168 (10)
階 級 別	団 長	7	1	1	1	1	1	1	1
	副 団 長	20	6	2	4	2	2	2	2
	分 団 長	115 (1)	36	11	16	20 (1)	11	6	15
	副 分 団 長	84 (1)	27	7	16	13 (1)	7	4	10
	部 長	66 (1)		20	16		22 (1)	8	
	班 長	204 (2)	55 (1)	40	32	13 (1)	18	16	30
	団 員	1,219 (54)	250 (7)	292 (8)	244 (12)	122 (4)	131 (7)	70 (6)	110 (10)
車 両 別	水槽付ポンプ車	28			15	10	1		2
	普通ポンプ車	70	28	20	2	2	6	4	8
	小型動力ポンプ 積 載 車	1			1				
	そ の 他	10	3	1	2		2	1	1
合 計		109	31	21	20	12	9	5	11

※ () は内書き：女性消防団員

消防団員勤続年数

令和2年4月1日現在

区分 消防団別	合 計	5 年 未 満	5 年 以上 10 年 未 満	10 年 以上 15 年 未 満	15 年 以上 20 年 未 満	20 年 以上 25 年 未 満	25 年 以上 30 年 未 満	30 年 以上
合 計	1,715 (59)	896 (21)	462 (14)	204 (22)	84 (2)	34	17	18
古 河 市 消 防 団	375 (8)	217 (5)	63 (2)	38 (1)	26	18	6	7
下 妻 市 消 防 団	373 (8)	192 (3)	108 (5)	38	24	4	4	3
坂 東 市 消 防 団	329 (12)	157 (2)	94 (3)	52 (7)	16	7	2	1
常 総 市 消 防 団 (旧石下町)	171 (7)	91 (2)	53	17 (5)	3	2	2	3
八 千 代 町 消 防 団	192 (8)	86 (7)	56	36 (1)	9	2	1	2
五 霞 町 消 防 団	107 (6)	45 (1)	43 (1)	14 (2)	3 (2)		2	
境 町 消 防 団	168 (10)	108 (1)	45 (3)	9 (6)	3	1		2

※ () は内書き：女性消防団員

消防団員年齢構成

令和2年4月1日現在

区分 消防団別	合 計	20 歳 未 満	20 歳 以上 25 歳 未 満	25 歳 以上 30 歳 未 満	30 歳 以上 35 歳 未 満	35 歳 以上 40 歳 未 満	40 歳 以上 45 歳 未 満	45 歳 以上 50 歳 未 満	50 歳 以上 55 歳 未 満	55 歳 以上 60 歳 未 満	60 歳 以上
合 計	1,715 (59)	1	32 (7)	157 (2)	372 (4)	506 (3)	359 (3)	164 (10)	72 (13)	24 (5)	28 (12)
古 河 市 消 防 団	375 (8)		3	23	62	109	74	52 (2)	37 (4)	7 (1)	8 (1)
下 妻 市 消 防 団	373 (8)		6 (3)	20	60	94	116	53 (2)	17 (1)	3 (1)	4 (1)
坂 東 市 消 防 団	329 (12)		2 (1)	23 (1)	61 (1)	93	92	36	8 (1)	6 (1)	8 (7)
常 総 市 消 防 団 (旧石下町)	171 (7)		9	26	52 (2)	56	12 (1)	8 (1)	3 (1)	1 (1)	4 (1)
八 千 代 町 消 防 団	192 (8)	1	10 (3)	39 (1)	58 (1)	44 (2)	31 (1)	4		4	1
五 霞 町 消 防 団	107 (6)		1	13	25	42	17 (1)	2	3 (2)	2 (1)	2 (2)
境 町 消 防 団	168 (10)		1	13	54	68 (1)	17	9 (5)	4 (4)	1	1

※ () は内書き：女性消防団員

民間防火組織



第34回茨城県幼年少年女性防火・防災大会

期日：令和元年8月9日（金）

場所：日立市 日立シビックセンター

幼年消防クラブ結成状況

令和2年4月1日現在

市町別	ク ラ ブ 名 称	クラブ員	結成年月日
古 河 市	ゆりかご幼稚園	幼年消防隊	134 平成 4. 2. 20
	古河幼稚園	幼年消防隊	68 平成 5. 2. 26
	三田学園認定こども園三田幼稚園	幼年消防隊	217 平成 2. 7. 1
	総和第一幼稚園	幼年消防隊	72 平成 3. 12. 12
	認定こども園 なさき	幼年消防隊	51 平成 元. 5. 1
	認定こども園 さんわ	幼年消防隊	118 平成 6. 1. 1
	柊幼稚園・柊保育園	幼年消防隊	230 平成 6. 1. 1
下 妻 市	ちよかわ幼稚園	幼年消防クラブ	15 平成 16. 4. 8
坂 東 市	小山保育園	ひまわり幼年消防隊	74 平成 元. 11. 15
	認定こども園サンキッズ	なかよし幼年消防隊	40 平成 4. 6. 1
	認定こども園あかつき保育園	幼年消防隊	32 平成 4. 6. 1
	すずのき保育園	幼年消防隊	19 平成 4. 6. 1
	若草明德保育園・幼稚園	幼年消防隊	119 昭和 59. 11. 1
常 総 市 (旧石下町)	石下保育園	幼年消防クラブ	26 平成 2. 4. 1
	石下幼稚園	幼年消防クラブ	28 平成 2. 4. 1
	みじょう	幼年消防クラブ	11 平成 2. 4. 1
	いいぬま	幼年消防クラブ	24 平成 2. 4. 1
	たま	幼年消防クラブ	11 平成 2. 4. 1
	おかだ	幼年消防クラブ	24 平成 2. 4. 1
	とよだ	幼年消防クラブ	8 平成 2. 4. 1
八千代町	八千代中央幼稚園	幼年消防隊	67 昭和 59. 12. 1
	さわきこども園	幼年消防隊	92 平成 11. 4. 1
五 霞 町	五霞幼稚園・保育園	幼年消防隊	104 平成 元. 5. 1
	川妻認定こども園	おひさま幼年消防隊	70 平成 元. 11. 15
境 町	境いずみ保育園	幼年消防クラブ	62 平成 4. 7. 20
	境杉の子幼稚園	幼年消防クラブ	58 平成 4. 7. 20
	認定こども園バンビーノせいしょう	幼年消防クラブ	40 平成 4. 10. 1
計	27 クラブ	1,814	

婦人防火クラブ結成状況

令和2年4月1日現在

市町別	ク　ラ　ブ　名　称	クラブ員	結成年月日
下妻市	下妻婦人防火クラブ	63	平成 3. 9. 7
八千代町	さわきこども園女性消防隊	40	平成13. 4. 1
計	2クラブ	103	

茨城西南の消防（令和元年版）

令和2年9月 発行

発行 茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防本部
〒306-0053 茨城県古河市中田1683番地9
TEL 0280 (47) 0119

印刷 吉田屋印刷株式会社
〒306-0632 茨城県坂東市辺田1147-45
TEL 0297 (35) 5151

消 防 本 部	茨城県古河市中田1683番地9	TEL 0280 (47) 0119 FAX 0280 (47) 0075 ma i l syoubou@ibarakiseinan.or.jp
----------------	-----------------	--

総 務 課	総務係・職員係・経理係	TEL 0280 (47) 0124 ma i l soumuka@ibarakiseinan.or.jp
企 画 課	企画広報係・施設機械係	TEL 0280 (47) 0126 ma i l kikakuka@ibarakiseinan.or.jp
消 防 救 助 課	消防救助係・情報管理係・指揮隊	TEL 0280 (47) 0135 ma i l syouboukyuujoka@ibarakiseinan.or.jp
救 急 課	救急管理係・救急指導係	TEL 0280 (47) 0125 ma i l kyuukyuka@ibarakiseinan.or.jp
予 防 課	予防係・危険物規制係・査察指導係	TEL 0280 (47) 0129 ma i l yobouka@ibarakiseinan.or.jp

古河消防署	茨城県古河市中田1683番地9	TEL 0280 (47) 0119 FAX 0280 (47) 0081 ma i l koga.fd@ibarakiseinan.or.jp
--------------	-----------------	--

住 吉 分 署	古河市古河797番地1	TEL 0280 (31) 8626 FAX 0280 (31) 8627
三 和 分 署	古河市仁連2070番地1	TEL 0280 (76) 1901 FAX 0280 (76) 2844
五 霞 分 署	五霞町大字元栗橋1887番地1	TEL 0280 (84) 0628 FAX 0280 (84) 2247

下妻消防署	茨城県下妻市本城町二丁目22番地	TEL 0296 (43) 1551 FAX 0296 (44) 6179 ma i l simotuma.fd@ibarakiseinan.or.jp
--------------	------------------	--

千代川分署	下妻市宗道2095番地3	TEL 0296 (43) 1642 FAX 0296 (44) 7893
上妻出張所	下妻市黒駒1049番地7	TEL 0296 (43) 5957
高道祖出張所	下妻市高道祖4394番地1	TEL 0296 (43) 2456
石 下 分 署	常総市本石下4596番地	TEL 0297 (42) 6123 FAX 0297 (42) 6124
八千代分署	八千代町大字菅谷1177番地22	TEL 0296 (48) 1598 FAX 0296 (48) 1526

坂東消防署	茨城県坂東市辺田644番地2	TEL 0297 (35) 2129 FAX 0297 (36) 0771 ma i l bandou.fd@ibarakiseinan.or.jp
--------------	----------------	--

寺 久 分 署	坂東市寺久373番地4	TEL 0297 (34) 2104 FAX 0297 (34) 2117
猿 島 分 署	坂東市山2793番地3	TEL 0280 (88) 0400 FAX 0280 (88) 8055
飯 島 出 張 所	坂東市幸田新田60番地6	TEL 0297 (35) 8171
七 郷 出 張 所	坂東市矢作1159番地4	TEL 0297 (38) 1661
境 分 署	境町422番地6	TEL 0280 (87) 2992 FAX 0280 (87) 8092

総和消防署	茨城県古河市下大野752番地2	TEL 0280 (92) 3948 FAX 0280 (92) 3953 ma i l souwa.fd@ibarakiseinan.or.jp
--------------	-----------------	---

上大野出張所	古河市上大野1933番地3	TEL 0280 (98) 2790
--------	---------------	--------------------